

入札制度等監視委員会抽出事案一覧表

《対象期間：令和7年度分》

【抽出テーマ】

総合評価方式において発注種別が一般土木工事で発注した工事のうち、1億円以上かつ入札参加者が1者であった案件

【案件番号1(整理番号8)】

【部局等名：農林水産部】

頁	発注機関	工事名	予定価格 (千円)
1	会津農林事務所	かんがい排水(一般)0601工事(吉ヶ平1期)	176,051

【案件番号2(整理番号15)】

【部局等名：農林水産部】

頁	発注機関	工事名	予定価格 (千円)
11	いわき農林事務所	農地中間管理機構関連0701工事[瀬戸]	166,704

【案件番号3(整理番号38)】

【部局等名：企業局】

頁	発注機関	工 事 名	予定価格 (千円)
21	工業用水道経営課	沼部堰改築(2工区)工事	2,020,007

【案件番号4(整理番号40)】

【部局等名：土木部】

頁	発注機関	工事名	予定価格 (千円)
35	県北建設事務所	河川(交付)工事(橋梁下部)	297,517

【案件番号5(整理番号94)】

【部局等名：土木部】

頁	発注機関	工事名	予定価格 (千円)
47	相双建設事務所	道路橋りょう整備(再復)工事(改良舗装)	275,638

抽出事案説明書

【担当部局名：農林水産部】

入札方式	条件付一般競争入札方式(総合評価方式・簡易型)	
発注機関	会津農林事務所	
工事名	かんがい排水(一般)0601工事 吉ヶ平1期地区	
工事種別	一般土木工事	
工事概要	水路トンネル工 L=34.5m 水路工 L=35.0m	
公告年月日	令和7年3月13日	
入札年月日	令和7年5月14日	
落札者決定年月日	令和7年5月16日	
契約年月日	令和7年5月19日	
入札参加資格	1 格付要件 A 2 地域要件 県内 3 その他の要件 あり ・ 元請として、過去15年以内に、トンネル工事(本體工)の工事实績がある者。	
入札参加資格設定の経緯及び理由	本工事は水路トンネルを施工するものであり、工事の請負契約に係る条件付一般競争入札参加資格の設定等に関する要綱第14条に定める特殊又は難易度の高い工事に該当するため「過去15年以内にトンネル工事(本體工)の工事实績がある者」に設定した。	
入札参加者数	1者	
予定価格(税込:円)	176,050,600円	
当初契約金額(税込:円)	176,000,000円	
落札率	99.97%	
請負業者名	会津土建(株)(会津若松市)	
無効又は失格となった者及びその理由	該当無し	
落札候補者となってから辞退した者及びその理由	該当無し	
総合評価方式の場合	請負者の入札額順位	第1位
	請負者の加算点順位	第1位
備考		

※ 入札(契約)結果表を添付のこと

※ 条件付一般競争入札の場合は条件付一般競争入札参加資格確認等一覧表を添付のこと

※ 総合評価方式の場合は、総合評価方式評価結果及び総合評価方式入札結果を添付のこと

入札（見積）執行調書
入札（契約）結果書

年災		事項		契約	令和7年5月19日
工事番号	24-36240-0062	工 事 名	かんがい排水（一般）0601工事	着工	令和7年5月19日
入札執行年月日	令和7年4月23日	発注種別	01 一般土木工事	完成	令和8年3月31日
審 議 番 号	公所	000000	本庁		
路線・河川名	吉ヶ平1期			予定価格	176,050,600
工事箇所 自	会津若松市湊町大字赤井地内			最低制限価格	
至				調査基準価格	158,795,450
工 事 概 要	水路トンネル工 L=34.5m 水路工 L=35.0m			(予定価格に占める法定福利費概算額)	5,289,121

業 者 コー ド 業 者 名	落 札 者 の 住 所		
	入 札 額 及 び 再 入 札 額		落札額（契約額）
100002411 会津土建（株）	会津若松市追手町5－3 6		
	(1) 163, 000, 000	(2) 160, 000, 000	176, 000, 000
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	

※ 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。
※ 測量等の場合、「工事名」とあるのは「業務名」と、「工事箇所」とあるのは「業務箇所」と読み替えるものとする。

条件付一般競争入札参加資格確認等一覧表

(入札執行権者 福島県会津地方振興局長)
(立会人職氏名)

工 事 番 号	24-36240-0062	年 月 日	公 告	令和7年3月13日	落札者決定	令和7年5月16日	条 件 定	地方審査委員会	令和7年3月11日	資 格 確 認	地方審査委員会	—
工 事 名	かんがい排水(一般) 0601工事 吉ヶ平1期地区		開 札	令和7年4月23日				本庁審査委員会	—		本庁審査委員会	—

No.	入札参加者	入 札 参 加 資 格 の 確 認											落札候補者の順位	入 札 結 果	備 考
	商号、名称又は特定建設工事 共同企業体	① 工事等請 負有資格 業者名簿 に登録さ れている	② 地方自治 法施行令 第167条 の4第1 項各号の いずれか に該当し ない	③ 入札参加資格 停止期 間中でない	④ 会社更生 手続又は 民事再生 手続中でない	⑤ 有効な経営事項 審査を受けている	⑥ 格付要件	⑦ 地域要件	⑧ 企業実績						
1	会津土建(株)													163,000,000	予定価格超過
		○	○	○	○	○	○	○	○				1	160,000,000	落札者
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															

総合評価方式入札結果

工事種別 一般土木工事				工事執行権者 会津農林事務所長			
工事番号	24-36240-0062	工事名	かんがい排水(一般)0601工事 吉ヶ平1期地区	予定価格(円)	176,050,600	工 期	令和8年3月31日限り
路線河川名	吉ヶ平1期地区	工事箇所	会津若松市湊町大字赤井地内	工事の概要	水路トンネル工 L=34.5m 水路工 L=35.0m		
				開札予定日	令和7年4月23日		
				技術審査日	令和7年4月22日		
				再 入 札 日	令和7年5月14日		

学識経験者の職・氏名		落札者決定基準		落札者の決定		
職業等	氏名	意見の適否	意見聴取月日	落札者決定の際の意見聴取	意見の適否	意見聴取月日
令和6年度第7回福島県総合評価委員会議		適	令和7年1月15日	不要		令和 年 月 日

入札参加者	入札参加者の所在地 (契約する本店・支店・営業所)	標準点	加算点	標準点 +加算点 (A)	入札額 (円:税抜き) (B)	評価値算出価格 (円:税抜き) (C)	評価値 (A/C) × 10,000,000	順位	低価格入 札の該当	備 考
会津土建(株)	会津若松市	100	44.75	144.75	163,000,000				-	予定価格超過
		100	44.75	144.75	160,000,000	160,000,000	9.0468	1	-	落札者
入札参加者 1者										

※評価値は少数第5位を切り捨て、少数第4位まで表記する。ただし、表記の値では順位が分からない場合は、順位が分かる桁数で表記する。開札時点で有効の入札参加者は全て順位を記載すること。
※契約締結後の公表時には予定価格を記載して公表すること。また、備考欄には、「落札者」「無効(理由も記載すること)」「失格(理由も記載すること)」等を記載すること。
※学識経験者の欄が不足する場合は、「別紙のとおり」と記載して会議出席者名簿等を添付すること。
※低価格入札の該当欄には、調査基準価格を下回った入札の場合「低価格入札」、調査基準価格を下回らなかった入札の場合「—」を記載すること。

総合評価方式評価結果

※技術提案の採否は、採の場合には「○」、否の場合には「×」と表記すること。 ※落札者以外の加算点は、技術提案書の記載内容のみによる評価であり、資料等により確認したものではない。

※技術提案の採否が否の場合には、「加算点(b)」の欄には／(斜線)を記入すること。 ※無効の場合は、各点数欄を空白とし、加算点合計((a)+(b))欄に「無効」と記載する。

※契約締結後の公表時には予定価格を記入して公表すること。 ※地域密着型の場合、ボランティア活動及び選択項目については、工事箇所と同一の土木事務所管内の業者のみ評価対象。

※「技術者確保数」と「技能士」、「資格保有年数」と「継続教育」、「災害出動実績」と「災害協定締結」は、重複して加算しないこと。先に記載の項目の得点がない場合、後の項目が評価対象となる。

※選択項目については、一般土木工事、舗装工事、建築工事、電気設備工事又は暖冷房衛生設備工事の場合は①～④から2項目、それ以外の工事の場合は①～③から2項目を選択する。

様式第2号附表(第13条関係)

施工計画の適切性に対する評価結果

工事種別 一般土木工事

(簡易型、標準型)

工事執行権者 会津農林事務所長

工事番号	24-36240-0062	工事名	かんがい排水(一般)0601工事 吉ヶ平1期地区	工事箇所	会津若松市湊町大字赤井地内	路線・河川名	吉ヶ平1期地区
工事概要	水路トンネル工 L=34.5m 水路工 L=35.0m						

[illegible]

※ 施工計画の適切性が不適である場合、不適となった項目の点数欄、合計欄及び総合評価方式における加算点欄に「不適」と記載し、他の項目の点数欄には「*」と記載する。

入 札 公 告

条件付一般競争入札を行うので、地方自治法施行令（昭和２２年政令第１６号。以下「施行令」という。）第１６７条の６第１項及び福島県財務規則（昭和３９年福島県規則第１７号）第２４６条第１項の規定により公告する。

令和７年３月１３日

福島県会津地方振興局長 本田 伸雄

１ 入札に付する事項

区分	■ 新規 ☐ 再度公告 ☐ 改めて公告（設計、条件等見直しあり） 前回公告 なし
工事番号	２４－３６２４０－００６２
工事名	かんがい排水（一般）０６０１工事 吉ヶ平１期地区
工事箇所	会津若松市湊町大字赤井地内
工事概要	水路トンネル工 L=34.5m 水路工 L=35.0m
完成期限	令和８年３月３１日限り
予定価格	契約締結後に公表する。
項目	該当の有無 該当する場合の内容説明
起工時期	該当 ・該当の場合、令和６年４月１日以降に起工した工事である。 ・該当なしの場合、令和６年３月３１日までに起工した工事である。
最低制限価格	該当なし ・施行令第１６７条の１０第２項に基づき最低制限価格を設定する工事。契約締結後に公表する。
総合評価方式	簡易型 ・価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式の適用工事である。 ・落札候補者の決定方法及び総合評価の方法については、入札説明書による。なお、当該入札では評価基準価格を設定する。
低入札価格調査	該当 ・施行令第１６７条の１０の２第２項の規定に基づく低入札価格調査制度適用工事。調査基準価格は、契約締結後に公表する。 ・調査基準価格を下回った入札を行った場合は、評価値が最も高い者であっても必ずしも落札者とならない場合がある。また、低入札価格調査に協力すること。
施工体制事前提出方式	該当なし ・福島県施工体制事前提出方式の適用工事 ・施工体制事前提出方式における失格基準、調査内容及び様式等については、入札説明書による。
電子入札	該当 ・電子入札の参加には、下記アドレスより事前登録が必要 ・電子入札システム（アドレス） http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01115c/nyusatsu-98.html
電子閲覧	該当 電子閲覧システム（アドレス） http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01115c/nyusatsu-96.html
現場代理人の常駐義務の緩和	該当 落札者の申請に基づき発注者が認める場合、先行工事の現場代理人をこの工事の現場代理人とすることができる。この場合、発注者は必要な条件を付すことができる。
専任特例２号の監理技術者の配置	該当 建設業法第２６条第３項第２号の規定の適用を受ける監理技術者（以下、「専任特例２号の監理技術者」という。）の配置を行うことができる工事である。専任特例２号の監理技術者の配置を行う場合の要件は、入札説明書による。
再資源化等	該当 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成１２年法律第１０４号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
混合入札	復興ＪＶ以外 該当なし 単体企業又は特定建設工事共同企業体での参加を認める混合入札
	復興ＪＶ 該当なし 単体企業又は福島県建設工事に係る共同企業体取扱要綱附則第３項で規定する別に定めるものについて（平成２３年１２月２８日付け２３財第１９７１号通知（令和２年１月６日一部改正））における特定建設工事共同企業体での参加を認める混合入札である。
資本関係又は人的関係	該当 資本関係又は人的関係にある企業同士が同一入札へ参加することは認めない。

2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

入札に参加する者は、次に掲げる条件及び入札説明書に掲げる条件をすべて満たしている者であること。

発注種別	一般土木工事	・開札日が属する年度において有効な福島県工事等請負有資格業者名簿の左の欄に表示した発注種別において、左の欄に表示された格付等級に登録されていること。 ・建設業法（昭和24年法律第100号）の左の欄に表示した業種の許可を受けていること。
格付等級	A	
許可業種	土木工事業	
地域要件	県内	・県内とは、福島県内に本店を有する者であること。 ・隣接3管内（若松建設）とは、会津若松建設事務所管内、喜多方建設事務所管内、南会津建設事務所管内又は県中建設事務所管内（郡山市内に限る。）に本店又は支店・営業所（※）を有する者であること。 ・隣接3管内（喜多方建設）とは、喜多方建設事務所管内、県北建設事務所管内、県中建設事務所管内（郡山市内に限る。）又は会津若松建設事務所管内に本店又は支店・営業所（※）を有する者であること。 ・管内（若松建設）とは、会津若松建設事務所管内に本店又は支店・営業所（※）を有する者であること。 ・管内（喜多方建設）とは、喜多方建設事務所管内に本店又は支店・営業所（※）を有する者であること。 ※支店・営業所とは、県内に本店を有する者（県内業者）の支店・営業所であって開札日が属する年度において有効な福島県工事等請負有資格業者名簿に記載された委任先をいう。
技術者の工事経験		
必要なし		
企業の工事実績	過去15年以内、トンネル工事（本体工）	元請として、左の欄に表示した期間に、左の欄に表示した工事実績があること。
必要なし		
企業の工事規模実績	必要なし	元請として、左の欄に表示した期間に、1件当たりの請負金額が左の欄に表示した金額以上の施工実績（JVの場合は、出資比率に相当する額とする。）があること。 ただし、同一工事について、複数年度にわたって受注した場合は1件とみなす。
必要なし		
JR近接工事	該当なし	該当する場合は、東日本旅客鉄道株式会社の「工事管理者」の資格を有する恒常的な雇用関係にある者を工事現場に配置できること。 なお、「工事管理者」とは、東日本旅客鉄道株式会社が認定する「工事管理者（在来線）資格認定証」を有する者をいう。
該当なし		

3 入札参加手続等

本件入札においては、開札後に入札参加資格の審査を行うため、事前の入札参加申請手続等は要しない。（電子入札対象工事にあつては、電子入札システムにより開札を行うため、入札参加者は当該システムにより入札参加の受付をすること。）

また、設計図書等の質問受付方法、入札書等の提出、落札候補者の公表及び入札結果の公表については、入札説明書による。

なお、設計図書等の閲覧、入札執行などの期間や場所は次に示すとおりとする。

項目	期間又は期日	場所等
設計図書等の閲覧等	令和7年3月13日（木）～ 令和7年4月21日（月）	電子閲覧システム ※電子閲覧システムの利用時間は、午前8時から午後10時まで（福島県の休日（平成元年福島県条例第7号）第1条第1項に規定する県の休日を除く。）です。

(別記2)

総合評価点評価基準(簡易型)

簡易型の評価に関する評価項目及び基準は以下のとおりとし、簡易型における加算点の最高点は47.0点(発注種別が一般土木工事又は舗装工事の場合は48.75点)とする。

なお、評価基準における基準日は開札日を基本とするが、年度の実績で評価する項目もあるため、技術提案書の作成にあたっては、「総合評価方式様式関係記載留意事項」で各評価項目の評価基準を確認すること。

●特記事項

- 1 工事番号 24-36240-0062
- 2 工事名 かんがい排水(一般)0601工事 吉ヶ平1期地区
- 3 工事箇所 会津若松市湊町大字赤井地内

以下の番号(※○)の具体的な内容は、共通事項の番号(※○)に対応している。

番号	評価基準	左記の具体的な内容	
※1	同種・類似工事	トンネル工事 内空断面積(覆工後) A = 3 m ² 以上 施工数量 L = 15 m 以上	
※2	施工実績指定金額	1 億円	
※3	優良工事表彰部門	特殊構造物部門(農林水産部又は土木部、トンネル工事に限る)	
※4	技能士資格	型枠施工、コンクリート圧送施工	
※5	技術者保有資格	一級土木施工管理技士	
※6	同一市町村内工事实績の対象となる市町村	会津若松市	
※7		地域要件	県内
※8	入札参加者の所在地等の評価対象		
	入札参加者の所在地	上位点	※6の市町村
		中位点	会津若松建設事務所管内 (宮下土木事務所管内を除く)
		下位点	宮下土木事務所管内
	消防団への継続加入状況 (加入消防団の所在地)	上位点	会津若松建設事務所管内 (宮下土木事務所管内を除く)
		下位点	宮下土木事務所管内
	ボランティア活動への取り組み、※10～※13	会津若松建設事務所管内	
※9	指定枚数等	様式9号はその1、その2で各1枚(A4判片面)以内(資料添付不可)	
※10	災害時の出動実績 又は 災害時の応援協定締結 若しくは 防疫対策業務実績 又は 防疫対策協定締結	《一般土木工事、舗装工事》 ※10～※13から2項目まで選択可能。 《建築工事、電気設備工事、暖冷房衛生設備工事》 ※10～※13から2項目まで選択可能。 ※13は維持補修業務のみ評価対象。	
※11	新卒・離職者の雇用実績	《上記以外の工事》	
※12	雇用の維持・確保	※10～※12から2項目まで選択可能。	
※13	除雪、維持補修業務の履行実績	注) 選択した2項目のみ記載すること。	

※14	橋梁、ポンプ等の工場製作を含む工事の評価対象技術者	—
※15	ふくしまME資格保有（上位コースの設定）	防災コース
※16	施工計画適切性の評価項目	P.2 参照

※16 施工計画適切性の評価項目

当該入札案件における施工計画適切性の評価項目は、下記のとおり。

大項目	中項目
様式第9号（その1）	
1 工程計画	(1) 主要工種
	(2) 工程順序
	(3) 所要日数とその根拠
	(4) 着手時期と主要工種の施工時期
様式第9号（その2）	
1 工程管理計画	(1) 工程管理手法
	(2) 工程遅延の防止及び対応策
2 品質管理計画及び出来形管理計画	(3) 現地の立地条件に応じた品質管理
	(4) 主要工種の品質管理
	(5) 不可視部分の出来形管理
	(6) 社内検査
3 安全管理計画	(7) 工事の施工に係る安全管理体制
	(8) 現場特有の安全管理
4 環境配慮	(9) 周辺住環境への配慮
	(10) 周辺自然環境への配慮
5 施工上の工夫（環境配慮を除く）	(11) 主たる工種等の施工に関する工夫

●様式第9号の記載留意事項

様式第9号については、入札参加者の技術力を評価する様式です。

なお、作成にあたり、第三者（入札参加者以外のコンサル・専門業者等）からの助言を受けること自体は原則に反しないとしませんが、技術提案書が他の入札参加者と酷似している等、入札参加者自らが作成していない可能性があるとして発注者が判断した場合、ヒアリングを実施しますので留意願います。

抽出事案説明書

【担当部局名：農林水産部】

入札方式	条件付一般競争入札方式(総合評価方式・特別簡易型)	
発注機関	いわき農林事務所	
工事名	農地中間管理機構関連0701工事(瀬戸地区)	
工事種別	一般土木工事	
工事概要	区画整理工 A=11.5ha	
公告年月日	令和7年4月16日	
入札年月日	令和7年6月2日	
落札者決定年月日	令和7年6月6日	
契約年月日	令和7年6月9日	
入札参加資格	1 格付要件 A 2 地域要件 県内 3 その他の要件 なし	
入札参加資格設定の経緯及び理由	本工事は特殊又は技術的難易度の高い工事に該当しないことから、格付要件及び地域要件のみ設定することとし、その他の要件は付していない。 ※「工事の請負契約に係る条件付き一般競争入札参加資格の設定等に関する要綱」第9条別記により設定。	
入札参加者数	1者	
予定価格(税込:円)	166,703,900円	
当初契約金額(税込:円)	165,880,000円	
落札率	99.50%	
請負業者名	富士工業(株)(田村市滝根町)	
無効又は失格となった者及びその理由	該当なし	
落札候補者となってから辞退した者及びその理由	該当なし	
総合評価方式の場合	請負者の入札額順位	第1位
	請負者の加算点順位	第1位
備考		

※ 入札(契約)結果表を添付のこと

※ 条件付一般競争入札の場合は条件付一般競争入札参加資格確認等一覧表を添付のこと

※ 総合評価方式の場合は、総合評価方式評価結果及び総合評価方式入札結果を添付のこと

当初・変更

工事執行機関 いわき農林事務所

入札（見積）執行調書
入札（契約）結果書

年災		事項		契約	令和7年6月9日
工事番号	25-36270-0015	工事名	農地中間管理機構関連 0701 工事	着工	令和7年6月9日
入札執行年月日	令和7年6月2日	発注種別	01 一般土木工事	完成	令和8年3月31日
審議番号	公所	000000	本庁		
路線・河川名	瀬戸			予定価格	166,703,900
工事箇所 自	いわき市瀬戸町地内			最低制限価格	
至				調査基準価格	150,888,980
工事概要	区画整理工A=11.5ha			(予定価格に占める 法定福利費概算額)	8,546,799

業者コード 業者名	落札者の住所		
	入札額及び再入札額		落札額(契約額)
100002215 富士工業(株)	田村市 滝根町菅谷字沖田15	(1) 150,800,000 (2)	
	(3)	(4)	165,880,000
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	

※ 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。

※ 測量等の場合、「工事名」とあるのは「業務名」と、「工事箇所」とあるのは「業務箇所」と読み替えるものとする。

様式第4号(第15条関係)

条件付一般競争入札参加資格確認等一覧表

(入札執行権者 いわき地方振興局長 根本 和代)

工事番号	25-36270-0015	年 月 日	公 告	R7.4.16	落札者決定	R7.6.6	条件設定	地方審査委員会	R7.4.10	資格確認	地方審査委員会	—
工 事 名	農地中間管理機構開設0701工事		開 札	R7.6.2				本庁審査委員会	—		本庁審査委員会	—

No.	入札参加者 商号、名称又は特定建設 工事共同企業体名	入札参加資格の確認結果										落札候補者 の 順 位	入 札 結 果	備 考
		① 工事等請負 有資格業者 名簿に登録 されている	② 地方自治法 施行令第167 条の4第1項 各号のいず れにも該当し ない	③ 入札参加資 格制限期間 中でない	④ 会社更生手 続又は民事 再生手続中 でない	⑤ 有効な経営 事項審査を 受けている	⑥ 格付要件 一般土木工 事A	⑦ 地域要件 県内	⑧ その他の条件 なし					
1	富士工業(株)	○	○	○	○	○	○	○				1	150,800,000	落札者

総合評価方式入札結果

工事種別		一般土木工事		工事執行権者					いわき農林事務所長	
工事番号	25-36270-0015	工事名	農地中間管理機構関連〇701工事		予定価格(円)	166,703,900円	工 期	令和8年3月31日限り	開札予定日	令和7年6月2日
路線河川名	瀬戸地区	工事箇所	いわき市瀬戸町地内	工事の概要	区画整理工 A=11.5ha					
学識経験者の職・氏名					落札者決定基準			落札者の決定		
職業等		氏名		意見の適否	意見聴取月日		落札者決定の際の意見聴取	意見の適否	意見聴取月日	
国土交通省東北地方整備局磐城国道事務所		吉田 光潤		適	令和7年3月26日		不要		令和 年 月 日	
国土交通省東北地方整備局磐城国道事務所		田中 隆紹		適	令和7年3月26日		不要			
入札参加者	入札参加者の所在地 (契約する本店・支店・営業所)	標準点	加算点	標準点 +加算点 (A)	入札額 (円:税抜き) (B)	評価他算出価格 (円:税抜き) (C)	評価値 (A/C) × 10,000,000	順位	低価格入 札の該当	備 考
富士工業(株)	田村市	100	12.25	112.25	150,800,000	150,800,000	7.4436	1	-	落札者
-	-	100	0.00	100.00			-	-	-	
-	-	100	0.00	100.00			-	-	-	
-	-	100	0.00	100.00			-	-	-	
-	-	100	0.00	100.00			-	-	-	
-	-	100	0.00	100.00			-	-	-	
-	-	100	0.00	100.00			-	-	-	
-	-	100	0.00	100.00			-	-	-	
-	-	100	0.00	100.00			-	-	-	
-	-	100	0.00	100.00			-	-	-	
-	-	100	0.00	100.00			-	-	-	
-	-	100	0.00	100.00			-	-	-	
-	-	100	0.00	100.00			-	-	-	
-	-	100	0.00	100.00			-	-	-	
入札参加者 1者										

※評価値は少数第5位を切り捨て、少数第4位まで表記する。ただし、表記の値では順位が分らない場合は、順位が分かる桁数で表記する。開札時点で有効の入札参加者は全て順位を記載すること。
※契約締結後の公表時には予定価格を記載して公表すること。また、備考欄には、「落札者」「無効(理由も記載すること)」「失格(理由も記載すること)」等を記載すること。
※学識経験者の欄が不足する場合は、「別紙のとおり」と記載して会議出席者名簿等を添付すること。
※低価格入札の該当欄には、調査基準価格を下回った入札の場合「低価格入札」、調査基準価格を下回らなかった入札の場合「—」を記載すること。

総合評価方式評価結果

工事種別 一般土木工事

工事執行権者 いわき農林事務所長

工事番号	25-36270-0015	工事名	農地中間管理機構関連0701工事		予定価格(円)	166,703,900円	工期	令和8年3月31日限り	開札予定日	令和7年6月2日	
路線河川名	瀬戸地区	工事箇所	いわき市瀬戸町地内	工事の概要	区画整理工 A=11.5ha					技術審査日	-

地域要件	県内	入札参加者の所在地等(消防団以外)の評価対象地域	いわき建設事務所管内	消防団への継続加入状況の評価対象地域	いわき建設事務所管内
------	----	--------------------------	------------	--------------------	------------

入札参加者	入札参加者の所在地 (契約する本店・支店・営業所)	価格以外の評価項目及び点数																														施工計画適切性 (様式第9号)	加算点(a)	技術提案の採否	技術提案 〔標準型のみ〕 (様式第10号)			品質確保等の確実性 加算点(c)	加算点 = 加算点(a) + 加算点(b) + 加算点(c)																					
		企業の技術力 (様式第6号(特別簡易型は様式第11号))									配置予定技術者の技術力 (様式第7号(特別簡易型は様式第11号))			企業の地域社会に対する貢献度 (様式第8号(特別簡易型は様式第11号))																																														
		施工能力	工事成績	優良工事表彰	品質管理能力	技術者確保数 指定人数	週休2日確保工事	ICT活用工事	建設キャリアアップ システム	ふくしまME資格保有者数	技術者 資格保有年数	施工能力	工事成績	優良工事表彰	障がい者の雇用	安全管理	環境への配慮	県内業者活用	働く女性応援	仕事と生活	新分野進出	健康経営優良事業所	若手・女性技術者	同一市町村実績	地域要件で評価対象地域が異なる項目																																			
																									所在地 入札参加者の	ボランティア	消防団加入	選択項目(2項目)																																
																												① 協定締結は	② 新卒者の雇用	③ 雇用の維持・確保	④ 除雪機補修																													
特別簡易型																														2.0点	1.5点	—	—	—	—	0.25点	0.25点	0.25点	0.25点	—	—	0.5点	0.75点	—	—	—	—	—	—	—	—	0.5点	1.0点	5.0点	0.5点	0.5点	1.75点	1.25点	1.25点	1.75点
富士工業(株)	県内 [田村市]	2.0	1.5				0.25	—	—	0.25		0.5	0.75									—	—	0.0	—	0.0	—	—	—	—		5.25				7	12.25																							
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											
	0 []																																																											

※技術提案の採否は、採の場合には「○」、否の場合には「×」と表記すること。

※技術提案の採否が否の場合には、「加算点(b)」の欄には「/」(斜線)を記入すること。

※契約締結後の公表時には予定価格を記入して公表すること。

※「技術者確保数」と「技能士」、「資格保有年数」と「継続教育」、「災害出動実績」と「災害協定締結」は、重複して加算しないこと。先に記載の項目の得点がない場合、後の項目が評価対象となる。

※選択項目については、一般土木工事又は舗装工事の場合は①～④から2項目、それ以外の工事の場合は①～③から2項目を選択する。

※落札者以外の加算点は、技術提案書の記載内容のみによる評価であり、資料等により確認したものではない。

※無効の場合は、各点数欄を空白とし、加算点合計((a)+(b))欄に「無効」と記載する。

入 札 公 告

条件付一般競争入札を行うので、地方自治法施行令(昭和22年政令第16号。以下「施行令」という。)第167条の6第1項及び福島県財務規則(昭和39年福島県規則第17号)第246条第1項の規定により公告する。

令和7年4月16日

福島県いわき地方振興局長 根本 和代

1 入札に付する事項

区分	☒ 新規 ☐ 再度公告 ☐ 改めて公告（設計、条件等の見直しあり） 前回公告 なし
工事番号	25-36270-0015
工事名	農地中間管理機構関連0701工事
工事箇所	いわき市瀬戸町地内（瀬戸地区）
工事概要	区画整理工 A=11.5ha
完成期限	令和8年3月31日限り
予定価格	契約締結後に公表する。
項目	該当の有無 該当する場合の内容説明
起工時期	該当なし ・該当の場合、令和7年4月1日以降に起工した工事である。 ・該当なしの場合、令和7年3月31日までに起工した工事である。
最低制限価格	該当なし ・施行令第167条の10第2項に基づき最低制限価格を設定する工事。契約締結後に公表する。
総合評価方式	特別簡易型 ・価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式の適用工事である。 ・落札候補者の決定方法及び総合評価の方法については、入札説明書による。なお、当該入札では評価基準価格を設定する。
低入札価格調査	該当 ・施行令第167条の10の2第2項の規定に基づく低入札価格調査制度適用工事。調査基準価格は、契約締結後に公表する。 ・調査基準価格を下回った入札を行った場合は、評価値が最も高い者であっても必ずしも落札者とはならない場合がある。また、低入札価格調査に協力すること。
施工体制事前提出方式	該当なし ・福島県施工体制事前提出方式の適用工事 ・施工体制事前提出方式における失格基準、調査内容及び様式等については、入札説明書による。
電子入札	該当 ・電子入札の参加には、下記アドレスより事前登録が必要 ・電子入札システム（アドレス） http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01115c/nyusatsu-98.html
電子閲覧	該当 電子閲覧システム（アドレス） http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01115c/nyusatsu-96.html
現場代理人の常駐義務の緩和	該当 落札者の申請に基づき発注者が認める場合、先行工事の現場代理人をこの工事の現場代理人とすることができる。この場合、発注者は必要な条件を付すことができる。
専任特例2号の監理技術者の配置	該当 建設業法第26条第3項第2号の規定の適用を受ける監理技術者（以下、「専任特例2号の監理技術者」という。）の配置を行うことができる工事である。専任特例2号の監理技術者の配置を行う場合の要件は、入札説明書による。
再資源化等	該当 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(平成12年法律第104号)に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

混合 入札	復 興 JV 以外	該当なし	単体企業又は特定建設工事共同企業体での参加を認める混合入札
	復 興 JV	該当なし	単体企業又は福島県建設工事に係る共同企業体取扱要綱附則第3項で規定する別に定めるものについて(平成23年12月28日付け23財第1971号通知(令和2年1月6日一部改正))における特定建設工事共同企業体の参加を認める混合入札である。
資本関係又は 人的関係		該当	資本関係又は人的関係にある企業同士が同一入札へ参加することは認めない。

2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

入札に参加する者は、次に掲げる条件及び入札説明書に掲げる条件をすべて満たしている者であること。

発注種別	一般土木工事	・開札日が属する年度において有効な福島県工事等請負有資格業者名簿の左の欄に表示した発注種別において、左の欄に表示された格付等級に登録されていること。 ・建設業法（昭和24年法律第100号）の左の欄に表示した業種の許可を受けていること。 ・県内とは、福島県内に本店を有する者であること。
格付等級	A	
許可業種	土木工事業	
地域要件	県内	
技術者の工事経験 必要なし		・左の欄に表示した工事経験(配置技術者としての経験)がある監理技術者又は主任技術者を工事現場に専任で配置できる者であること。(ただし、請負金額が4,500万円未満(建築一式工事の場合は9,000万円未満)になる場合又は建設業法第26条第3項ただし書きに該当する場合は、専任を要しない。) ・工事経験とは、現在雇用関係にある企業以外での経験も含め、左の欄に表示した期間に元請(JVの場合は、出資割合が20%以上の構成員である場合に限る。なお、分担施工方式によるときは、分担した工事が左の欄に表示した工事に該当する場合に限る。また、公共工事に限る(発注種別が建築工事、電気設備工事又は暖冷房衛生設備工事であるときを除く。)。ここでいう公共工事とは、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律(実績当時のもの)で規定される公共工事の発注者、土地開発公社、地方道路公社、地方住宅供給公社、下水道公社、土地区画整理組合、市街地再開発組合、土地改良区、公立大学法人福島県立医科大学又は公立大学法人会津大学が発注する工事をいう。以下同じ。)の配置技術者として携わった経験をいい、この場合配置技術者としての経験とは、建設業法第26条第1項で規定する主任技術者又は同条第2項で規定する監理技術者としての経験をいう。 ・監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。
企業の工事实績 必要なし		元請として、左の欄に表示した期間に、左の欄に表示した工事实績があること。
企業の工事規模実績 必要なし		元請として、左の欄に表示した期間に、1件当たりの請負金額が左の欄に表示した金額以上の施工実績(JVの場合は、出資比率に相当する額とする。)があること。 ただし、同一工事について、複数年度にわたって受注した場合は1件とみなす。
JR近接工事		該当する場合は、東日本旅客鉄道株式会社の「工事管理者」の資格を

該当なし	有する恒常的な雇用関係にある者を工事現場に配置できること。 なお、「工事管理者」とは、東日本旅客鉄道株式会社が認定する「工事管理者(在来線)資格認定証」を有する者をいう。
------	--

3 入札参加手続等

本件入札においては、開札後に入札参加資格の審査を行うため、事前の入札参加申請手続等はいらない。(電子入札対象工事にあつては、電子入札システムにより開札を行うため、入札参加者は当該システムにより入札参加の受付をすること。)

また、設計図書等の質問受付方法、入札書等の提出、落札候補者の公表及び入札結果の公表については、入札説明書による。

なお、設計図書等の閲覧、入札執行などの期間や場所は次に示すとおりとする。

項目	期間又は期日	場所等
設計図書等の閲覧等	令和7年4月16日(水)～ 令和7年5月30日(金)	電子閲覧システム
設計図書等の質問	令和7年4月16日(水)～ 令和7年4月23日(水)	福島県いわき市平字梅本15番地 いわき農林事務所総務部総務課 電話番号 0246-24-6188 電子メール iwaki.nourin@pref.fukushima.lg.jp ※設計図書等の質問における電子メールの件名及びファイル名は、「【設計図書等の質問書】工事番号下4桁(会社名)」として提出すること。 ※質問の送付は、原則、電子メールによることとしますが、ファクシミリ送信を希望する場合は、上記電話番号まで連絡すること。
質問の回答予定	令和7年5月8日(木)	福島県いわき地方振興局出納室ホームページ 入札書等の提出前に、必ず本ホームページにて、質問回答の有無を確認すること。
入札参加受付	令和7年5月19日(月)～ 令和7年5月20日(火)	・電子入札の場合に限る。 ・電子入札システムへの入力による。
入札書等の提出	令和7年5月29日(木) 午前9時00分～ 午後5時00分 令和7年5月30日(金) 午前9時00分～ 午後3時00分	電子入札システムへの入力による。 ※入札書等提出期間は2日間とする。 ただし、最終日の受付時間は午後3時までとする。 ※初日の午後5時以降最終日の9時前に入札書を提出した場合で、障害等により不着となった場合、辞退したものとみなしますので、システム利用時間内に提出すること。
開札	令和7年6月2日(月) 午前10時00分	開札は公開とする。 いわき市平字梅本15番地 福島県いわき合同庁舎本庁舎 4階中会議室
落札者の決定予定日	令和7年6月10日(火)	

※ 電子閲覧システムの利用時間は、午前8時から午後10時まで(福島県の休日を定める条例(平成元年福島県条例第7号)第1条第1項に規定する県の休日を除く。以下同じ。)です。

※ 電子入札システムの利用時間は、午前9時から午後5時までです。

4 入札参加資格要件の審査に関する事項

落札候補者が決定した場合は、開札後速やかに当該落札候補者に電話等確実な方法により通知す

(別記 2)

総合評価点評価基準(特別簡易型)

特別簡易型の評価に関する評価項目及び基準は以下のとおりとし、特別簡易型における加算点の最高点は23.75点とする。

なお、評価基準における基準日は開札日を基本とするが、年度の実績で評価する項目もあるため、技術提案書の作成にあたっては、「総合評価方式様式関係記載留意事項」で各評価項目の評価基準を確認すること。

●特記事項

- 1 工事番号 25-36270-0015
- 2 工事名 農地中間管理機構関連0701工事
- 3 工事箇所 いわき市瀬戸町地内(瀬戸地区)

以下の番号(※○)の具体的な内容は、共通事項の番号(※○)に対応している

番号	評価基準	左記の具体的な内容	
※ 1	同種・類似工事	ほ場整備工事 (客土・暗渠排水のみの工事を除く) 施工数量 A = 5 h a 以上	
※ 2	施工実績指定金額	1 億円	
※ 3	企業の工事成績の評価対象期間 過去 5 年以内 (ただし、開札 日の属する月の 3 月前の末日 まで)	(注) 同一発注種別の工事で、評価対象期間の中 で竣工検査日が最も新しい工事成績評定を評 価対象とする。(同種・類似工事ではなく、同 一発注種別工事であることに注意すること。)	
		同一発注種別	一般土木工事
※ 4	同一市町村内工事实績の 対象となる市町村	いわき市	
※ 5		地域要件	県内
※ 6	入札参加者の所在地等の評価対象		
	入札参加者の所在地	上位点	いわき市
		中位点	－
		下位点	－
	消防団への継続加入状況 (加入消防団の所在地)	上位点	いわき建設事務所管内
		下位点	－
ボランティア活動への 取り組み、※ 7 ～ ※ 1 0	いわき建設事務所管内		
※ 7	災害時の出動実績 又は 災害時の応援協定締結 若しくは 防疫対策業務実績 又は 防疫対策協定締結	《一般土木工事、舗装工事》 ※ 7 ～ ※ 1 0 から 2 項目まで選択可能。 《建築工事、電気設備工事、暖冷房衛生設備工事》 ※ 7 ～ ※ 1 0 から 2 項目まで選択可能。 ※ 1 0 は維持補修業務のみ評価対象。	
※ 8	新卒・離職者の雇用実績	《上記以外の工事》	
※ 9	雇用の維持・確保	※ 7 ～ ※ 9 から 2 項目まで選択可能。	
※ 1 0	除雪、維持補修業務の履行実績	注) 選択した 2 項目のみ記載すること。	
※ 1 1	橋梁、ポンプ等の工場製作を 含む工事の評価対象技術者	－	

※「消防団への継続加入」（様式第 1 1 号）の記載における留意点

地域要件が喜多方建設事務所管内又は南会津建設事務所管内である場合で、消防団所在地が北塩原村又は南会津町である場合は、所属する分団のある土木事務所の町村を選択すること。

抽出事案説明書

【担当部局名:企業局】

入札方式	条件付一般競争入札方式(総合評価方式・標準型)	
発注機関	企業局工業用水道経営課	
工事名	沼部堰改築(2工区)工事	
工事種別	一般土木工事	
工事概要	工事箇所 いわき市沼部町道中子地内(勿来工業用水道) 沼部堰改築(2工区)工事 L=97.2m 可動堰本体工 L=61m、W=15m 場所打杭工 Φ1000、N=100本	
公告年月日	令和7年6月24日	
入札年月日	令和7年7月29日	
落札者決定年月日	令和7年8月5日	
契約年月日	令和7年8月5日	
入札参加資格	1 格付要件 A 2 地域要件 県内 3 その他の要件 なし	
入札参加資格設定の経緯及び理由	本工事は特殊又は技術的難易度の高い工事に該当しないことから、格付要件及び地域要件のみ設定することとし、その他の要件は付していない。 ※「工事の請負契約に係る条件付き一般競争入札参加資格の設定等に関する要綱」第9条別記により設定。	
入札参加者数	1者	
予定価格(税込:円)	2,020,007,000円	
当初契約金額(税込:円)	1,925,000,000円	
落札率	95.29%	
請負業者名	クレハ・林特定建設工事共同企業体	
無効又は失格となった者及びその理由	無	
落札候補者となつてから辞退した者及びその理由	無	
総合評価方式の場合	請負者の入札額順位	第1位
	請負者の加算点順位	第1位
備考		

※ 入札(契約)結果表を添付のこと

※ 条件付一般競争入札の場合は条件付一般競争入札参加資格確認等一覧表を添付のこと

※ 総合評価方式の場合は、総合評価方式評価結果及び総合評価方式入札結果を添付のこと

当初・変更

工事執行機関 60015 企業局

入札（見積）執行調書
入札（契約）結果書

年災		事項		契約	令和7年8月5日
工事番号	25-60015-0001	工 事 名	沼部堰改築（2工区）工事	着工	令和 7年8月6日
入札執行年月日	令和7年7月29 日	発注種別	01 一般土木工事	完成	令和10年12月22日
審 議 番 号	公所	本庁	000000		
路線・河川名	勿来工業用水道			予定価格	2,020,007,000
工事箇所 自	いわき市沼部町道中子 地内			最低制限価格	—
至	いわき市沼部町道中子 地内			調査基準価格	1,765,260,970
工 事 概 要	沼部堰改築（2工区）工事 L=97.2m 可動堰本体工 L=61m、W=15m 場所打杭工 φ1000、N=100本			(予定価格に占める法定福利費概算額)	64,272,950

業 者 コ ー ド 業 者 名	落 札 者 の 住 所		
	入 札 額 及 び 再 入 札 額		落札額（契約額）
100000089 クレハ・林特定建設工事共同企業体	いわき市錦町綾ノ町16		
	(1) 1,750,000,000 (3)	(2) (4)	1,925,000,000
	(1) (3)	(2) (4)	
	(1) (3)	(2) (4)	
	(1) (3)	(2) (4)	
	(1) (3)	(2) (4)	
	(1) (3)	(2) (4)	
	(1) (3)	(2) (4)	
	(1) (3)	(2) (4)	
	(1) (3)	(2) (4)	

※ 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。
※ 測量等の場合、「工事名」とあるのは「業務名」と、「工事箇所」とあるのは「業務箇所」と読み替えるものとする。

条件付一般競争入札参加資格確認等一覧表

(入札執行権者 企業局工業用水道経営課長)
(立会人職氏名 -)

工事番号	25-60015-0001	年月日	公告 開札	R7.6.24 R7.7.29	落札者決定	R7.8.5	条件設定	地方審査委員会	-	資格確認	地方審査委員会	-
工事名	沼部堰改築(2工区)工事							本庁審査委員会	R7.6.16		本庁審査委員会	-

No.	入札参加者	入札参加資格の確認結果										落札候補者の順位	入札結果	備考
	商号、名称又は特定建設工事共同企業体名	① 工事等請負有資格業者名簿に登録されている	② 施行令第167条の4第1項各号のいずれかに該当しない	③ 入札参加資格停止期間中ではない	④ 会社更生手続又は民事再生手続中ではない	⑤ 有効な経営事項審査を受けている	⑥ 格付要件 (A)	⑦ 地域要件 (県内)						
1	クレハ・林特定建設工事共同企業体	○	○	○	○	○	○	○				1	1,750,000,000	落札者

総合評価方式入札結果

工事種別 一般土木工事

工事執行権者 企業局工業用水道経営課長

工事番号	25600150001	工事名	沼部堰改築(2工区)工事		予定価格(円)	2,020,007,000	工 期	令10.12.22	開札予定日	令和7年7月31日
路線河川名	勿来工業用水道	工事箇所	いわき市沼部町道中予 地内 勿来工業用水道	工事の概要					技術審査日	令和7年7月24日

学識経験者の職・氏名		落札者決定基準		落札者の決定	
職業等	氏名	意見の適否	意見聴取月日	落札者決定の際の意見聴取	意見の適否
磐城国道事務所 副所長	田中隆紹	適	令和7年3月17日	不要	
磐城国道事務所 副所長	吉田光潤	適	令和7年3月17日	不要	

入札参加者	入札参加者の所在地 (契約する本店・支店・営業所)	標準点	加算点	標準点 +加算点 (A)	入札額 (円:税抜き) (B)	評価値算出価格 (円:税抜き) (C)	評価値 (A/C) × 10,000,000	順位	低価格入 札の該当	備 考
クレハ建設(株)	いわき市	100	60.0	160.0	1,750,000,000	1,750,000,000			—	落札者
入札参加者1者										

※評価値は少数第5位を切り捨て、少数第4位まで表記する。ただし、表記の値では順位が分らない場合は、順位が分かる桁数で表記する。開札時点で有効の入札参加者は全て順位を記載すること。
※契約締結後の公表時には予定価格を記載して公表すること。また、備考欄には、「落札者」「無効(理由も記載すること)」「失格(理由も記載すること)」等を記載すること。
※低価格入札の該当欄には、調査基準価格を下回った入札の場合「低価格入札」、調査基準価格を下回らなかった入札の場合「—」を記載すること。
※本様式における入札参加者とは、技術提案書等を提出した者となります。

工事執行権者 企業局工業用水道経営課長

※技術提案の採否は、採の場合には「○」、否の場合には「×」と表記すること。
※技術提案の採否が否の場合には、「加算点(b)」の欄には/（斜線）を記入すること。
※契約締結後の公表時には予定価格を記入して公表すること。
※「技術者確保数」と「技能士」、「資格保有年数」と「継続教育」、「災害出動実績」と「災害協定締結」は、重複して加算しないこと。先に記載の項目の得点がない場合、後の項目が評価対象となる。
※選定項目については、一般土木工事又は舗装工事の場合は①～④から2項目、それ以外の工事の場合は①～③から2項目を選択する。
※本様式における入札参加者とは、技術提案書を提出した者となります。
※落札者以外の加算点は、技術提案書の記載内容のみによる評価であり、資料等により確認したものではない。
※無効の場合は、各点数欄を空白とし、加算点合計((a)+(b))欄に「無効」と記載する。
※地域密着型の場合、ボランティア活動及び選択項目については、工事箇所と同一の土木事務所管内の本店及び準本店のみ評価対象。

様式第2号附表(第13条関係)

施工計画の適切性に対する評価結果
(簡易型・標準型)

工事種別 一般土木工事

工事執行権者 工業用水道経営課長

工事番号	25-60015-0001	工事名	沼部堰改築(2工区)工事	工事箇所	いわき市沼部町道中子地内	路線・河川名	勿来工業用水道
工事概要							

入札参加者	施工計画の適切性 配点100点(総合評価方式における加算点配点10点)							総合評価方式における加算点
	様式第9号(その1) 工事の工程表	様式第9号(その2) 各種管理計画、環境配慮、施工上の工夫					合計	
	配点	70						
	項目	1 工程管理計画	2 品質管理計画及び出来形管理計画	3 安全管理計画	4 環境配慮	5 施工上の工夫(環境配慮を除く)		
クレハ・林特定建設工事共同企業体	30	7.5	30	10	10	5	92.5	9
—								
—								
—								
—								
—								
—								
—								
—								
—								
—								
—								
—								

※ 施工計画の適切性が不適である場合、不適となった項目の点数欄、合計欄及び総合評価方式における加算点欄に「不適」と記載し、他の項目の点数欄には「*」と記載する。

※復興JV以外のJV該当ありの場合

入札公告

条件付一般競争入札を行うので、地方自治法施行令(昭和22年政令第16号。以下「施行令」という。)第167条の6第1項及び福島県企業局財務規程(昭和44年4月福島県企業局管理規程第8号)第194条第1項の規定により公告する。

令和7年6月24日

福島県知事 内堀 雅雄

1 入札に付する事項

区分	■ 新規	□ 再度公告 □ 改めて公告(設計、条件等の見直しあり)
工事番号	25-60015-0001	前回公告 なし
工事名	沼部堰改築(2工区)工事	
工事箇所	いわき市沼部町道中子 地内(勿来工業用水道)	
工事概要	沼部堰改築(2工区)工事 L=97.2m 可動堰本体工 L=61m、W=15m 場所打杭工 φ1000、N=100本	
完成期限	令和10年12月22日限り	
予定価格	契約締結後に公表する。	
項目	該当の有無	該当する場合の内容説明
起工時期	該当	・ 該当の場合、令和7年4月1日以降に起工した工事である。 ・ 該当なしの場合、令和7年3月31日までに起工した工事である。
最低制限価格	該当なし	・ 施行令第167条の10第2項に基づき最低制限価格を設定する工事。契約締結後に公表する。
総合評価方式	標準型	・ 価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式の適用工事 ・ 落札候補者の決定方法及び総合評価の方法は、入札説明書による。 ・ 当該入札では評価基準価格を設定する。
低入札価格調査	該当	・ 施行令第167条の10の2第2項の規定に基づく低入札価格調査制度適用工事。調査基準価格は、契約締結後に公表する。 ・ 調査基準価格を下回った入札を行った場合は、評価値が最も高い者であっても必ずしも落札者とはならない場合がある。また、低入札価格調査に協力すること。
施工体制事前提出方式	該当なし	・ 福島県施工体制事前提出方式の適用工事 ・ 施工体制事前提出方式における失格基準、調査内容及び様式等は、入札説明書による。
電子入札	該当	電子入札に参加するには、電子入札システムへの事前登録が必要 電子入札システムのホームページ http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01115c/nyusatsu-98.html
電子閲覧	該当	電子閲覧システムのホームページ http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01115c/nyusatsu-96.html
現場代理人の常駐義務の緩和	該当	落札者の申請に基づき発注者が認める場合、先行工事の現場代理人をこの工事の現場代理人とすることができる。この場合、発注者は必要な条件を付すことができる。
専任特例2号の監理技術者の配置	該当なし	建設業法第26条第3項第2号の規定の適用を受ける監理技術者(以下、「専任特例2号の監理技術者」という。)の配置を行うことができる工事である。専任特例2号の監理技術者の配置を行う場合の要件は、入札説明書による。
再資源化等	該当	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(平成12年法律第104号)に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

※復興 J V 以外の J V 該当ありの場合

混合入札	復興 J V 以外	該当	単体企業又は特定建設工事共同企業体での参加を認める混合入札
	復興 J V	該当なし	単体企業又は福島県建設工事に係る共同企業体取扱要綱附則第 3 項で規定する別に定めるものについて(平成 23 年 12 月 28 日付け 23 財第 1971 号通知(令和 2 年 1 月 6 日一部改正))における特定建設工事共同企業体での参加を認める混合入札
資本関係又は人的関係		該当	資本関係又は人的関係にある企業同士が同一入札へ参加することは認めない。

2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

入札に参加する者は、次に掲げる条件及び入札説明書に掲げる条件をすべて満たしている者であること。

(1) 単体企業の場合

発注種別	一般土木工事	開札日が属する年度において有効な福島県工事等請負有資格業者名簿の左の欄に表示した発注種別において、左の欄に表示された格付等級に登録されていること。
格付等級	A	
許可業種	土木工事業	
地域要件	県内	
技術者の工事経験	必要なし	・左の欄に表示した工事経験(配置技術者としての経験)がある監理技術者又は主任技術者を工事現場に専任で配置できる者であること。(ただし、請負金額が 4,500 万円未満(建築一式工事の場合は 9,000 万円未満)になる場合又は建設業法第 26 条第 3 項ただし書きに該当する場合は、専任を要しない。)工事経験とは、現在雇用関係にある企業以外での経験も含め、左の欄に表示した期間に元請(J V の場合は、出資割合が 20% 以上の構成員である場合に限る。なお、分担施工方式によるときは、分担した工事が左の欄に表示した工事に該当する場合に限る。また、公共工事に限る(発注種別が建築工事、電気設備工事又は暖冷房衛生設備工事であるときを除く。))。 ここでいう公共工事とは、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律(実績当時のもの)で規定される公共工事の発注者、土地開発公社、地方道路公社、地方住宅供給公社、下水道公社、土地区画整理組合、市街地再開発組合、土地改良区、公立大学法人福島県立医科大学又は公立大学法人会津大学が発注する工事をいう。以下同じ。)の配置技術者として携わった経験をいい、この場合配置技術者としての経験とは、建設業法第 26 条第 1 項で規定する主任技術者又は同条第 2 項で規定する監理技術者としての経験をいう。 ・監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。
企業の工事实績	必要なし	元請として、左の欄に表示した期間に、左の欄に表示した工事实績があること。
企業の工事規模実績	必要なし	元請として、左の欄に表示した期間に、1 件当たりの請負金額が左の欄に表示した金額以上の施工実績(J V の場合は、出資割合に相当する額とする。)があること。 ただし、同一工事について、複数年度にわたって受注した場合は 1 件とみなす。
J R 近接工事	該当なし	該当する場合は、東日本旅客鉄道株式会社の「工事管理者」の資格を有する恒常的な雇用関係にある者を工事現場に配置できること。 なお、「工事管理者」とは、東日本旅客鉄道株式会社が認定する「工事管理者(在来線)資格認定証」を有する者をいう。

※復興JV以外のJV該当ありの場合

(2) 特定建設工事共同企業体の場合

構成員の数		2者又は3者であること。
構成員の組み合わせ		・構成員全員が、構成員共通の資格要件を満たしていること。 ・代表構成員の資格要件を満たす者1者及びその他の構成員の資格要件を満たす者1者又は2者の組み合わせであること。
結成方法		自主結成であること。
各構成員の出資割合		・2者の場合は、各者30%以上であること。 ・3者の場合は、各者20%以上であること。
構成員共通の資格要件	技術者の工事経験	・左の欄に表示した工事経験(配置技術者としての経験)がある監理技術者又は主任技術者を工事現場に専任で配置できること。(ただし、請負金額が4,500万円未満(建築一式工事の場合は9,000万円未満)になる場合又は建設業法第26条第3項ただし書きに該当する場合は、専任を要しない。) ・工事経験とは、現在雇用関係にある企業以外での経験も含め、左の欄に表示した期間に元請(JVの場合は、出資割合が20%以上の構成員である場合に限る。なお、分担施工方式によるときは、分担した工事が左の欄に表示した工事に該当する場合に限る。また、公共工事に限る(発注種別が建築工事、電気設備工事又は暖冷房衛生設備工事であるときを除く。)。ここでいう公共工事とは、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律(実績当時のもの)で規定される公共工事の発注者、土地開発公社、地方道路公社、地方住宅供給公社、下水道公社、土地区画整理組合、市街地再開発組合、土地改良区、公立大学法人福島県立医科大学又は公立大学法人会津大学が発注する工事をいう。以下同じ。)の配置技術者として携わった経験をいい、この場合配置技術者としての経験とは、建設業法第26条第1項で規定する主任技術者又は同条第2項で規定する監理技術者としての経験をいう。 ・監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。
	必要なし	
代表構成員の資格要件	発注種別	一般土木工事
	格付等級	A
	許可業種	土木工事業
	地域要件	県内
	企業の工事实績	元請として、左の欄に表示した期間に、左の欄に表示した工事实績があること。
	必要なし	
	企業の工事規模実績	元請として、左の欄に表示した期間に、1件当たりの請負金額が左の欄に表示した金額以上の施工実績(JVの場合は、出資割合に相当する額とする。)があること。
	必要なし	ただし、同一工事について、複数年度にわたって受注した場合は1件とみなす。
	JR近接工事	該当する場合は、東日本旅客鉄道株式会社の「工事管理者」の資格を有する恒常的な雇用関係にある者を工事現場に配置できること。
	該当なし	なお、「工事管理者」とは、東日本旅客鉄道株式会社が認定する「工事管理者(在来線)資格認定証」を有する者をいう。

※復興JV以外のJV該当ありの場合

	出資割合	構成員のうち最大であること。出資割合が同じ場合においては、施工能力の大きい者であること。
その他の構成員の資格要件	発注種別	一般土木工事
	格付等級	A
	許可業種	土木工事業
	地域要件	県内
	企業の工事実績	元請として、左の欄に表示した期間に、左の欄に表示した工事実績があること。
	必要なし	
	企業の工事規模実績	元請として、左の欄に表示した期間に、1件当たりの請負金額が左の欄に表示した金額以上の施工実績(JVの場合は、出資割合に相当する額とする。)があること。 ただし、同一工事について、複数年度にわたって受注した場合は1件とみなす。
	必要なし	
	JR近接工事	該当する場合は、東日本旅客鉄道株式会社の「工事管理者」の資格を有する恒常的な雇用関係にある者を工事現場に配置できること。 なお、「工事管理者」とは、東日本旅客鉄道株式会社が認定する「工事管理者(在来線)資格認定証」を有する者をいう。
	該当なし	

3 入札参加手続等

本件入札においては、開札後に入札参加資格の審査を行うため、事前の入札参加申請手続等は要しない。(電子入札対象工事にあつては、電子入札システムにより開札を行うため、入札参加者は当該システムにて、必ず、入札参加の受付をする必要がある。)

設計図書等の質問受付方法、入札書等の提出、落札候補者の公表及び入札結果の公表については、入札説明書による。

設計図書等の閲覧、入札執行などの期間や場所は次に示すとおりとする。

項 目	期間又は期日	場 所 等
設計図書等の閲覧等	令和7年6月24日(火)～ 令和7年7月28日(月)	電子閲覧システム
設計図書等の質問	令和7年6月24日(火)～ 令和7年6月30日(月)	福島市杉妻町2番16号(西庁舎3階) 福島県企業局工業用水道経営課 電話番号 024-521-7573 ファクシミリ 024-521-7960 電子メール kougyou_keiei@pref.fukushima.lg.jp ※設計図書等の質問における電子メールの件名及びファイル名は、「【設計図書等の質問書】工事番号下4桁(会社名)」として提出すること。 ※質問の送付は、原則、電子メールによることとしますが、ファクシミリ送信を希望する場合は、上記電話番号まで連絡すること。
質問の回答予定	令和7年7月3日(木)	福島県企業局ホームページ ※入札書等の提出前に、必ずホームページで質問回答を確認すること。

(別記3)

総合評価点評価基準(標準型)

標準型の評価に関する評価項目及び基準は以下のとおりとし、標準型における加算点の最高点は69.25点とする。

なお、評価基準における基準日は開札日を基本とするが、年度の実績で評価する項目もあるため、技術提案書の作成にあたっては、「総合評価方式様式関係記載留意事項」で各評価項目の評価基準を確認すること。

●特記事項

- 1 工事番号 25-60015-0001
- 2 工事名 沼部堰改築(2工区)工事
- 3 工事箇所 いわき市沼部町道中子地内

以下の番号(※○)の具体的な内容は、共通事項の番号(※○)に対応している。

番号	評価基準	左記の具体的な内容	
※1	同種・類似工事	水門工事	
※2	施工実績指定金額	1億円以上	
※3	優良工事表彰部門	特殊構造物部門(農林水産部)、河川部門又は特殊構造物部門(土木部)	
※4	技能士資格	とび、型枠施工、鉄筋施工、コンクリート圧送施工	
※5	技術者保有資格	1級土木施工管理技士	
※6	同一市町村内工事实績の対象となる市町村	いわき市	
※7		地域要件	県内
※8	入札参加者の所在地等の評価対象		
	入札参加者の所在地	上位点	※6の市町村
		中位点	
		下位点	
	消防団への継続加入状況(加入消防団の所在地)	上位点	いわき建設事務所管内
		下位点	
	ボランティア活動への取組み、※10～※13	いわき建設事務所管内	
※9	指定枚数等	様式9号はその1、その2で各1枚(A4判片面)以内(資料添付不可)	
※10	災害時の出動実績 又は 災害時の応援協定締結 若しくは } 防疫対策業務実績 又は 防疫対策協定締結	《一般土木工事、舗装工事》 ※10～※13から2項目まで選択可能。 《建築工事、電気設備工事、暖冷房衛生設備工事》 ※10～※13から2項目まで選択可能。 ※13は維持補修業務のみ評価対象。	
※11	新卒・離職者の雇用実績	《上記以外の工事》	
※12	雇用の維持・確保	※10～※12から2項目まで選択可能。	
※13	除雪、維持補修業務の履行実績	注) 選択した2項目のみ記載すること。	
※14	技術提案項目	具体的な評価内容	具体的な評価基準
	1	コンクリートの品質向上に関する技術提案	現場打ちコンクリートの配合に関する提案、現場打ちコンクリートの打設方法に関する提案、現場打ちコンクリートの養生方

			法に関する提案、鉄筋の防錆対策に関する提案、その他の有効な提案
	2	施工時の安全確保に関する技術提案	仮締切内施工の安全対策に関する提案、出水・水位上昇時の安全対策に関する提案、資機材搬入時の安全対策に関する提案、水質汚濁への配慮に関する提案、その他の有効な提案
※15	技術提案の指定枚数等		※14で設定された各技術提案項目につき様式10号1枚(A4判片面)以内(資料添付不可)
※16	橋梁、ポンプ等の工場製作を含む工事の評価対象技術者		—
※17	ふくしまME資格保有(上位コースの設定)		防災コース・保全コース
※18	施工計画適切性の評価項目		※P.2 参照

※6： 工事箇所が複数市町村に位置する場合、工事箇所が位置する各市町村内の実績をすべて評価対象にすること。

※7、※8：以下の地域要件に応じて、対応する評価対象範囲を選択する。

※7 地域要件		建設事務所管内	隣接3管内	県内	全国
※8 入札参加者の所在地等の評価対象範囲					
入札参加者の所在地	中位点	土木事務所管内 ^{注1}			
	下位点	—	建設事務所管内 ^{注2}	県内	
消防団への継続加入状況	上位点	土木事務所管内 ^{注1}			県内
	下位点	建設事務所管内 ^{注2}			—
ボランティア活動への取組み、※10～※13		土木事務所管内 ^{注1}	建設事務所管内	県内	

注1：工事箇所と同一の土木事務所管内（総合評価手引P.66に記載の19区分）。

注2：工事箇所と同一の建設事務所管内のうち、「入札参加者の所在地」の場合は中位点の管内を、「消防団への継続加入状況」の場合は上位点の管内を除く範囲。

※16： 橋梁、ポンプ等の工場製作を含む工事の場合、当該工事において評価対象とする技術者を次に掲げる技術者より選択し記載すること。

【工場製作工に配置を予定している技術者】、

【架設工（据付工）に配置を予定している技術者】、

【工場製作工又は架設工（据付工）に配置を予定している技術者】

【工場製作工及び架設工（据付工）の各々に配置を予定している技術者】

※その他：

条件設定に関する補足が必要な場合、特記事項に記載欄を設けて条件を記載すること。（共通事項へ記載した場合、入札参加者が評価基準を見落とす可能性がある。）

例： 製作工及び架設工を一括して発注し、各々に配置可能な技術者数を評価する場合

※16	技術者確保数	・ 指定人数は製作工、架設工ともに指定人数（簡易型4人、標準型9人）以上の場合に評価する。
-----	--------	---

※ 17 : 下表の設定例を参考に評価対象とする上位コース（防災又は保全コース）を設定する。

対象コース	対象施設	工事内容	発注種別
防災	・ 下記（保全コース対象施設） 以外の施設 等 （例）道路、河川、海岸、砂防、 急傾斜地、カルバート、シェッ ド、トンネル、用排水施設 等	・ 道路改良工、築堤工、護岸工、 埋立護岸工、砂防えん堤工、擁 壁工、落石防護柵工、カルバー ト工、シェッド工、トンネル工、 用水路工、谷止工、杭工 等	一般 土木
保全	・ 橋梁	・ 橋梁下部工、橋梁補修工 等	
	・ 舗装 （道路、堤防、空港等）	・ 舗装工（As、Co） ・ 舗装補修工、路上再生路盤工 等	舗装

抽出事案説明書

【担当部局名:土木部】

入札方式	条件付一般競争入札方式(総合評価方式・簡易型)	
発注機関	県北建設事務所	
工事名	河川(交付)工事(橋梁下部)	
工事種別	一般土木工事	
工事概要	工事箇所 本宮市仁井田地内外 橋梁下部工 橋台N=1基 橋脚N=1基	
公告年月日	令和7年7月7日	
入札年月日	令和7年8月21日	
落札者決定年月日	令和7年8月26日	
契約年月日	令和7年9月1日	
入札参加資格	1 格付要件 A 2 地域要件 県内 3 その他の要件 なし	
入札参加資格設定の経緯及び理由	本工事は特殊又は技術的難易度の高い工事に該当しないことから、格付要件及び地域要件のみ設定することとし、その他の要件は付していない。	
入札参加者数	1者	
予定価格(税込:円)	297,517,000円	
当初契約金額(税込:円)	267,850,000円	
落札率	90.03%	
請負業者名	菅野建設工業株式会社 福島県本宮市長屋字征矢田	
無効又は失格となった者及びその理由	—	
落札候補者となってから辞退した者及びその理由	—	
総合評価方式の場合	請負者の入札額順位	第1位
	請負者の加算点順位	第1位
備考		

※ 入札(契約)結果表を添付のこと

※ 条件付一般競争入札の場合は条件付一般競争入札参加資格確認等一覧表を添付のこと

※ 総合評価方式の場合は、総合評価方式評価結果及び総合評価方式入札結果を添付のこと

当初・変更

入 札（ 見 積 ） 執 行 調 書
入 札（ 契 約 ） 結 果 書

年災		事項				契約	令和7年9月1日
工事番号	25-41310-0128	工 事 名	河川（交付）工事（橋梁下部）			着工	令和7年9月1日
入札執行年月日	令和7年8月21日		発注種別	01 一般土木工事		完成	令和9年2月26日
審 議 番 号	公所	000000	本庁				
路線・河川名	五百川筋				予定価格（税込）	297,517,000	
工事箇所 自	本宮市仁井田地内外				最低制限価格（税込）		
至	五百川橋				調査基準価格（税込）	267,148,970	
工 事 概 要	橋梁下部工 橋台N＝1 基 橋脚N＝1 基				(予定価格に占める 法定福利費概算額)	10,413,095	

業 者 コ ー ド 業 者 名	落 札 者 の 住 所		
	入 札 額 及 び 再 入 札 額 (税抜)		落札額 (契約額、税込)
100002124 菅野建設工業 (株)	本宮市 長屋字征矢田 6		
	(1) 243,500,000	(2)	267,850,000
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	

※ 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。
※ 測量等の場合、「工事名」とあるのは「業務名」と、「工事箇所」とあるのは「業務箇所」と読み替えるものとする。

条件付一般競争入札参加資格確認等一覧表

(入札執行権者) 出納局長 岸 孝志

工事番号	25-41310-0128	年 月 日	公 告	R7.7.7	落札者決定	R7. 8. 26	条件設定	地方審査委員会	R7.7.1	資格確認	地方審査委員会	—
工 事 名	河川(交付)工事(橋梁下部)		開 札	R7.8.21				本庁審査委員会	—		本庁審査委員会	—

No	入札参加者	入 札 参 加 資 格 の 確 認 結 果										落札候補者の順位	入札結果	備 考
	商号、名称又は特定建設工事共同企業体名	① 工事等請負有資格業者名簿に登録されている	② 施行令第167条の4第1項各号のいずれかに該当しない	③ 入札参加資格停止期間中でない	④ 会社更生手続又は民事再生手続中でない	⑤ 有効な経営事項審査を受けている	⑥ 格付要件	⑦ 地域要件						
1	菅野建設工業(株)	○	○	○	○	○	○	○				1	243,500,000	落札者
2														
3														
4														
5														
6														
7														
8														
9														
10														

総合評価方式入札結果

工事種別 一般土木工事

工事執行権者 県北建設事務所長

工事番号	25-41310-0128	工事名	河川(交付)工事(橋梁下部)		予定価格(円)	297,517,000	工 期	326日間	開札予定日	令和7年8月21日
路線河川名	五百川筋	工事箇所	本宮市仁井田地内外 五百川橋	工事の概要	橋梁下部工 橋台N=1基 橋脚N=1基					

学識経験者の職・氏名		落札者決定基準		落札者の決定		
職業等	氏名	意見の適否	意見聴取月日	落札者決定の際の意見聴取	意見の適否	意見聴取月日
令和6年度第8回総合評価委員会議	別紙のとおり	適	令和7年3月12日	不要		令和 年 月 日
			令和 年 月 日			令和 年 月 日

入札参加者	入札参加者の所在地 (契約する本店・支店・営業所)	標準点	加算点	標準点 ＋加算点 (A)	入札額 (円:税抜き) (B)	評価値算出価格 (円:税抜き) (C)	評価値 (A/C) × 10,000,000	順位	低価格入 札の該当	備 考
菅野建設工業(株)	本宮市	100	40.25	140.25	243,500,000	243,500,000	5.7597	1	-	落札者
入札参加者 1者										

※評価値は少数第5位を切り捨て、少数第4位まで表記する。ただし、表記の値では順位が分からない場合は、順位が分かる桁数で表記する。開札時点で有効の入札参加者は全て順位を記載すること。
※契約締結後の公表時には予定価格を記載して公表すること。また、備考欄には、「落札者」「無効(理由も記載すること)」「失格(理由も記載すること)」等を記載すること。
※低価格入札の該当欄には、調査基準価格を下回った入札の場合「低価格入札」、調査基準価格を下回らなかった入札の場合「—」を記載すること。

総合評価方式評価結果

工事種別		一般土木工事		工事執行権者		県北建設事務所長																																			
工事番号	25-41310-0128	工事名	河川(交付)工事(橋梁下部)										予定価格(円)	297,517,000				工期	326日間		開札予定日	令和7年8月21日																			
路線河川名	五百川筋	工事箇所	本宮市仁井田地内外 五百川橋						工事の概要		橋梁下部工 橋台N=1基 橋脚N=1基										技術審査日	令和7年8月19日																			
地域要件	県内		入札参加者の所在地等(消防団以外)の評価対象地域						県北建設事務所管内又は県中建設事務所管内										消防団への継続加入状況の評価対象地域				県北建設事務所管内又は県中建設事務所管内																		
入札参加者	入札参加者の所在地(契約する本店・支店・営業所)	価格以外の評価項目及び点数																												施工計画適切性(様式第9号)	加算点(a)	技術提案〔標準型のみ〕(様式第10号)				品質確保等の確実性 加算点(c)	加算点 ＝ 加算点(a) ＋ 加算点(b) ＋ 加算点(c)				
		企業の技術力(様式第6号(特別簡易型は様式第11号))								配置予定技術者の技術力(様式第7号(特別簡易型は様式第11号))				企業の地域社会に対する貢献度(様式第8号(特別簡易型は様式第11号))																											
		施工能力	工事成績	優良工事表彰	品質管理能力	技術者確保数		週休2日確保工事	ICT活用工事	建設キャリアアップシステム	ふくしまME資格保有	技術者		施工能力	工事成績	優良工事表彰	障がい者の雇用	安全管理	環境への配慮	県内業者活用	働く女性応援	仕事と生活	新分野進出	健康経営優良事業所	若手・女性技術者	同一市町村実績	地域要件等で評価対象地域が異なる項目														
						指定人数	技能士					資格保有年数	継続教育														入札参加者の所在地	ボランティア	消防団加入			選択項目(2項目)									
県内企業・県外企業の別		2.0点	1.5点	—	—	—	—	0.25点	—	0.25点	0.25点	—	—	0.5点	0.75点	—	—	—	—	—	—	—	—	0.5点	1.0点	6.0点	1.25点	0.5点	1.75点	1.25点	1.25点	1.75点	10 or 20点	10 or 20点	7点						
		2.0点	1.5点	—	—	—	—	0.25点	0.25点	0.25点	—	—	0.5点	0.75点	—	—	—	—	—	—	—	—	0.5点	1.0点	5.0点	0.5点	0.5点	1.75点	1.25点	1.25点	1.75点										
簡易型		1.0点	1.0点	1.0点	0.5点	0.5点	0.5点	0.25点	0.25点	0.25点	0.5点	0.5点	1.0点	1.5点	1.0点	0.5点	0.5点	0.5点	1.5点	0.5点	0.5点	0.5点	0.5点	0.5点	2.5点	5.0点	2.0点	1.0点	3.5点	2.5点	2.5点	3.5点	10点								
菅野建設工業(株)	県内 [本宮市]	1.00	1.00	—	0.50	0.50	—	0.25	—	0.25	0.25	—	0.50	—	—	—	0.50	0.50	0.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	2.50	5.00	2.00	1.00	3.50	—	—	3.50	6.00	33.25					7.00	40.25
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								
	[]																																								

様式第2号附表(第13条関係)

施工計画の適切性に対する評価結果
(簡易型・標準型)

工事種別 一般土木工事

工事執行権者 県北建設事務所長

工事番号	25-41310-0128	工事名	河川(交付)工事(橋梁下部)		
路線・河川名	五百川筋	工事箇所	本宮市仁井田地内外(五百川橋)	工事概要	橋梁下部工 橋台N=1基 橋脚N=1基

入札参加者	施工計画の適切性 配点100点(総合評価方式における加算点配点10点)							総合評価方式における 加算点	
	様式第9号(その1) 工事の工程表	様式第9号(その2) 各種管理計画、環境配慮、施工上の工夫					合計		
	配点	30							70
	項目	1 工程計画	1 工程管理計画	2 品質管理計画及び出来形管理計画	3 安全管理計画	4 環境配慮			5 施工上の工夫(環境配慮を除く)
菅野建設工業(株)		30	8	8	10	5	5	66	
—									
—									
—									
—									
—									
—									
—									
—									
—									
—									
—									
—									
—									

※ 施工計画の適切性が不適である場合、不適となった項目の点数欄、合計欄及び総合評価方式における加算点欄に「不適」と記載し、他の項目の点数欄には「*」と記載する。

入 札 公 告

条件付一般競争入札を行うので、地方自治法施行令(昭和22年政令第16号。以下「施行令」という。)第167条の6第1項及び福島県財務規則(昭和39年福島県規則第17号)第246条第1項の規定により公告する。

令和7年7月7日

福島県出納局長 岸 孝志

1 入札に付する事項

区分	■ 新規	□ 再度公告 □ 改めて公告(設計、条件等の見直しあり) 前回公告 なし
工事番号	25-41310-0128	
工事名	河川(交付)工事(橋梁下部)	
工事箇所	本宮市仁井田地内外 五百川橋(五百川筋)	
工事概要	橋梁下部工 橋台N=1基 橋脚N=1基	
完成期限	工期326日間	
予定価格	契約締結後に公表する。	
項目	該当の有無	該当する場合の内容説明
起工時期	該当	・該当の場合、令和7年4月1日以降に起工した工事である。 ・該当なしの場合、令和7年3月31日までに起工した工事である。
最低制限価格	該当なし	・施行令第167条の10第2項に基づき最低制限価格を設定する工事。契約締結後に公表する。
総合評価方式	簡易型	・価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式の適用工事である。 ・落札候補者の決定方法及び総合評価の方法については、入札説明書による。なお、当該入札では評価基準価格を設定する。
	低入札価格調査	・施行令第167条の10の2第2項の規定に基づく低入札価格調査制度適用工事。調査基準価格は、契約締結後に公表する。 ・調査基準価格を下回った入札を行った場合は、評価値が最も高い者であっても必ずしも落札者とはならない場合がある。また、低入札価格調査に協力すること。
	施工体制事前提出方式	・福島県施工体制事前提出方式の適用工事 ・施工体制事前提出方式における失格基準、調査内容及び様式等については、入札説明書による。
電子入札	該当	・電子入札の参加には、下記アドレスより事前登録が必要 ・電子入札システム(アドレス) http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01115c/nyusatsu-98.html
電子閲覧	該当	・電子閲覧システム(アドレス) http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01115c/nyusatsu-96.html
現場代理人の常駐義務の緩和	該当	・落札者の申請に基づき発注者が認める場合、先行工事の現場代理人をこの工事の現場代理人とすることができる。この場合、発注者は必要な条件を付すことができる。
専任特例2号の監理技術者の配置	該当	・建設業法第26条第3項第2号の規定の適用を受ける監理技術者(以下、「専任特例2号の監理技術者」という。)の配置を行うことができる工事である。専任特例2号の監理技術者の配置を行う場合の要件は、入札説明書による。

再資源化等		該当	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(平成12年法律第104号)に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
混合入札	復興JV以外	該当なし	単体企業又は特定建設工事共同企業体での参加を認める混合入札
	復興JV	該当なし	単体企業又は福島県建設工事に係る共同企業体取扱要綱附則第3項で規定する別に定めるものについて(平成23年12月28日付け23財第1971号通知(令和2年1月6日一部改正))における特定建設工事共同企業体の参加を認める混合入札である。
資本関係又は人的関係		該当	資本関係又は人的関係にある企業同士が同一入札へ参加することは認めない。

2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

入札に参加する者は、次に掲げる条件及び入札説明書に掲げる条件をすべて満たしている者であること。

発注種別	一般土木工事	・開札日が属する年度において有効な福島県工事等請負有資格業者名簿の左の欄に表示した発注種別において、左の欄に表示された格付等級に登録されていること。
格付等級	A	
許可業種	土木工事業	・建設業法(昭和24年法律第100号)の左の欄に表示した業種の許可を受けていること。
地域要件	県内	県内とは、福島県内に本店を有する者であること。
技術者の工事経験	必要なし	・左の欄に表示した工事経験(配置技術者としての経験)がある監理技術者又は主任技術者を工事現場に専任で配置できる者であること。(ただし、請負金額が4,500万円未満(建築一式工事の場合は9,000万円未満)になる場合又は建設業法第26条第3項ただし書きに該当する場合は、専任を要しない。) ・工事経験とは、現在雇用関係にある企業以外での経験も含め、左の欄に表示した期間に元請(JVの場合は、出資割合が20%以上の構成員である場合に限る。なお、分担施工方式による場合は、分担した工事が左の欄に表示した工事に該当する場合に限る。また、公共工事に限る(発注種別が建築工事、電気設備工事又は暖冷房衛生設備工事であるときを除く。)。ここでいう公共工事とは、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律(実績当時のもの)で規定される公共工事の発注者、土地開発公社、地方道路公社、地方住宅供給公社、下水道公社、土地区画整理組合、市街地再開発組合、土地改良区、公立大学法人福島県立医科大学又は公立大学法人会津大学が発注する工事をいう。以下同じ。)の配置技術者として携わった経験をいい、この場合配置技術者としての経験とは、建設業法第26条第1項で規定する主任技術者又は同条第2項で規定する監理技術者としての経験をいう。 ・監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

企業の工事实績 必要なし	元請として、左の欄に表示した期間に、左の欄に表示した工事实績があること。
企業の工事規模実績 必要なし	元請として、左の欄に表示した期間に、1件当たりの請負金額が左の欄に表示した金額以上の施工実績(JVの場合は、出資比率に相当する額とする。)があること。 ただし、同一工事について、複数年度にわたって受注した場合は1件とみなす。
J R 近接工事 該当なし	該当する場合は、東日本旅客鉄道株式会社の「工事管理者」の資格を有する恒常的な雇用関係にある者を工事現場に配置できること。 なお、「工事管理者」とは、東日本旅客鉄道株式会社が認定する「工事管理者(在来線)資格認定証」を有する者をいう。

3 入札参加手続等

本件入札においては、開札後に入札参加資格の審査を行うため、事前の入札参加申請手続等は要しない。(電子入札対象工事にあつては、電子入札システムにより開札を行うため、入札参加者は当該システムにより入札参加の受付をすること。)

また、設計図書等の質問受付方法、入札書等の提出、落札候補者の公表及び入札結果の公表については、入札説明書による。

なお、設計図書等の閲覧、入札執行などの期間や場所は次に示すとおりとする。

項目	期間又は期日	場所等
設計図書等の閲覧等	令和7年7月 7日(月)～ 令和7年8月20日(水)	電子閲覧システム
設計図書等の質問	令和7年7月 7日(月)～ 令和7年7月14日(月)	福島市杉妻町2番16号(北庁舎6階) 福島県県北建設事務所総務部総務課 電話番号 024-521-2496 電子メール kenpoku.ken@pref.fukushima.lg.jp ※設計図書等の質問における電子メールの件名及びファイル名は、「【設計図書等の質問書】工事番号下4桁(会社名)」として提出すること。 ※質問の受付は、原則、電子メールによることとしますが、ファクシミリ送信を希望する場合は、上記電話番号まで連絡すること。
質問の回答予定	令和7年7月18日(金)	福島県出納局ホームページ 入札書等の提出前に、必ず本ホームページにて、質問回答の有無を確認すること。
入札参加受付	令和7年7月28日(月)～ 令和7年7月29日(火)	・電子入札の場合に限る。 ・電子入札システムへの入力による。
入札書等の提出	令和7年8月19日(火) 午前9時00分～ 午後5時00分 令和7年8月20日(水) 午前9時00分～ 午後3時00分	電子入札システムへの入力による。 ※入札書等提出期間は2日間とする。 ただし、最終日の受付時間は午後3時までとする。 ※初日の午後5時以降最終日の9時前に入札書を提出した場合で、障害等により不着となった場合、辞退したものとみなしますので、システム利用時間内に提出すること。

(別記 2)

総合評価点評価基準(簡易型)

簡易型の評価に関する評価項目及び基準は以下のとおりとし、簡易型における加算点の最高点は47.5点(発注種別が一般土木工事又は舗装工事の場合は49.25点)とする。

なお、評価基準における基準日は開札日を基本とするが、年度の実績で評価する項目もあるため、技術提案書の作成にあたっては、「総合評価方式様式関係記載留意事項」で各評価項目の評価基準を確認すること。

●特記事項

- 1 工事番号 25-41310-0128
- 2 工事名 河川(交付)工事(橋梁下部)
- 3 工事箇所 本宮市仁井田地内外 五百川橋(五百川筋)

以下の番号(※○)の具体的な内容は、共通事項の番号(※○)に対応している。

番号	評価基準	左記の具体的な内容	
※1	同種・類似工事	橋梁下部工事 施工数量 指定なし	
※2	施工実績指定金額	1億円	
※3	優良工事表彰部門	特殊構造物部門(農林水産部)又は橋梁部門(土木部)	
※4	技能士資格	—	
※5	技術者保有資格	一級土木施工管理技士	
※6	同一市町村内工事実績の対象となる市町村	本宮市又は郡山市	
※7		地域要件	県内
※8	入札参加者の所在地等の評価対象		
	入札参加者の所在地	上位点	本宮市又は郡山市
		中位点	二本松土木事務所管内
		下位点	県北建設事務所管内(二本松土木事務所を除く)又は県中建設事務所管内(郡山市を除く)
	消防団への継続加入状況(加入消防団の所在地)	上位点	二本松土木事務所管内又は郡山市
		下位点	県北建設事務所管内(二本松土木事務所管内を除く)又は県中建設事務所管内(郡山市を除く)
	ボランティア活動への取り組み、※10～※13	県北建設事務所管内又は県中建設事務所管内	
※9	指定枚数等	様式9号はその1、その2で各1枚(A4判片面)以内(資料添付不可)	
※10	災害時の出動実績 又は 災害時の応援協定締結 若しくは	《一般土木工事、舗装工事》 ※10～※13から2項目まで選択可能。 《建築工事、電気設備工事、暖冷房衛生設備工事》	

	防疫対策業務実績 又は 防疫対策協定締結	※１０～※１３から２項目まで選択可能。 ※１３は維持補修業務のみ評価対象。 《上記以外の工事》 ※１０～※１２から２項目まで選択可能。 注）選択した２項目のみ記載すること。
※１１	新卒・離職者の雇用実績	
※１２	雇用の維持・確保	
※１３	除雪、維持補修業務の履行実績	
※１４	橋梁、ポンプ等の工場製作を 含む工事の評価対象技術者	—
※１５	ふくしまME資格保有（上位 コースの設定）	保全コース
※１６	施工計画適切性の評価項目	P.2 参照

※１６ 施工計画適切性の評価項目

当該入札案件における施工計画適切性の評価項目は、下記のとおり。

大項目	中項目
様式第９号（その１）	
１ 工程計画	(1) 主要工種
	(2) 工程順序
	(3) 所要日数とその根拠
	(4) 主要工種の施工時期と社内検査
様式第９号（その２）	
１ 工程管理計画	(1) 工程管理手法
	(2) 工程遅延の防止及び対応策
２ 品質管理計画及び 出来形管理計画	(3) 主要工種の品質管理
	(4) 主要工種の出来形管理
	(5) 社内検査
３ 安全管理計画	(6) 工事施工の安全管理
	(7) 第三者に対する安全管理
	(8) 異常気象時等の安全管理
４ 環境配慮	(9) 周辺住環境への対策
	(10) 周辺自然環境への対策
５ 施工上の工夫 （環境配慮を除く）	(11) 主たる工種等の施工に関する工夫

抽出事案説明書

【担当部局名:土木部】

入札方式	条件付一般競争入札方式(総合評価方式・簡易型)	
発注機関	相双建設事務所	
工事名	道路橋りょう整備(再復)工事(改良舗装)	
工事種別	一般土木工事	
工事概要	工事箇所 双葉郡富岡町大字小良ヶ浜地内(広野小高線) 改良舗装工 L=920.4m W=6.5(10.75)m A=8097.2m ²	
公告年月日	令和8年1月19日	
入札年月日	令和8年2月25日	
落札者決定年月日	令和8年3月3日	
契約年月日	令和8年3月16日	
入札参加資格	1 格付要件 A 2 地域要件 県内 3 その他の要件 なし	
入札参加資格設定の経緯及び理由	本工事は特殊又は技術的難易度の高い工事に該当しないことから、格付要件及び地域要件のみ設定することとし、その他の要件は付していない。	
入札参加者数	1者	
予定価格(税込:円)	275, 638, 000円	
当初契約金額(税込:円)	265, 100, 000円	
落札率	96. 17%	
請負業者名	横山・桂・福浜大一特定建設工事共同企業体 (双葉郡浪江町)	
無効又は失格となった者及びその理由	—	
落札候補者となってから辞退した者及びその理由	—	
総合評価方式の場合	請負者の入札額順位	第1位
	請負者の加算点順位	第1位
備考		

※ 入札(契約)結果表を添付のこと

※ 条件付一般競争入札の場合は条件付一般競争入札参加資格確認等一覧表を添付のこと

※ 総合評価方式の場合は、総合評価方式評価結果及び総合評価方式入札結果を添付のこと

当初・変更

工事執行機関 41370 相双建設事務所

入札（見積）執行調書
入札（契約）結果書

年災		事項		契約	令和8年3月16日
工事番号	25-41370-0282	工 事 名	道路橋りょう整備（再復）工事（改良舗装）	着工	令和8年3月16日
入札執行年月日	令和8年2月25日	発注種別	01 一般土木工事	完成	令和9年2月5日
審 議 番 号	公所	000000	本庁		
路線・河川名	広野小高線			予定価格	275,638,000
工事箇所 自	双葉郡富岡町大字小良ヶ浜地内			最低制限価格	
至				調査基準価格	247,616,160
工 事 概 要	改良舗装工 L=920.4m W=6.5(10.75)m A=8097.2m ²			(予定価格に占める法定福利費概算額)	-

業 者 コ ー ド 業 者 名	落 札 者 の 住 所		
	入 札 額 及 び 再 入 札 額		落札額（契約額）
700801031 横山・桂・福浜大一特定建設工 事共同企業体	双葉郡浪江町大字幾世橋字辻前1 2－2		
	(1) 241, 000, 000	(2)	265, 100, 000
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	

※ 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。
※ 測量等の場合、「工事名」とあるのは「業務名」と、「工事箇所」とあるのは「業務箇所」と読み替えるものとする。

条件付一般競争入札参加資格確認等一覧表

(入札執行権者 福島県相双地方振興局長)
(立会人職氏名)

工 事 番 号	25-41370-0282	年 月 日	公 告	R8.1.19	落札者決定	R8.3.3	条件設定	地方審査委員会	R8.1.14	資格確認	地方審査委員会	-
工 事 名	道路橋りょう整備(再復)工事(改良舗装)	開 札	札	R8.2.25				本庁審査委員会	-		本庁審査委員会	-

No.	入 札 参 加 者 商号、名称又は特定建設 工事共同企業体名	入 札 参 加 資 格 の 確 認 結 果										落札候補 者の順位	入 札 結 果	備 考
		① 工事等請 負有資格 業者名簿 に登録さ れている	② 地方自治 法施行令 第167条の 4第1項各 号のいづれ かに該当し ない	③ 入札参加 資格停止 期間中で ない	④ 会社更生 手続又は 民事再生 手続中で ない	⑤ 有効な経 営事項審 査を受けて いる	⑥ 格付要件 (有資格者名 簿の一般土 木工事) A	⑦ 地域要件 県内						
1	横山・桂・福浜大一特定JV	○	○	○	○	○	○	○				1	241,000,000	落札者

総合評価方式入札結果

工事種別		一般土木工事		工事執行権者		相双建設事務所長					
工事番号	25413700282	工事名	道路橋りょう整備(再復)工事(改良舗装)		予定価格(円)	275,638,000	工 期	327日間		開札予定日	令和8年2月25日
路線河川名	広野小高線	工事箇所	双葉郡富岡町大字小良ヶ浜地内		工事の概要	改良舗装工L=920.4mW=6.5(10.75)mA=8097.2m2			技術審査日	令和8年2月25日	
学識経験者の職・氏名				落札者決定基準				落札者の決定			
職業等		氏名		意見の適否		意見聴取月日		落札者決定の際の意見聴取		意見の適否	
令和7年度第4回福島県総合評価委員会議				適		令和7年9月10日		不要		令和 年 月 日	
						令和 年 月 日				令和 年 月 日	
入札参加者	入札参加者の所在地 (契約する本店・支店・営業所)	標準点	加算点	標準点 + 加算点 (A)	入札額 (円:税抜き) (B)	評価値算出価格 (円:税抜き) (C)	評価値 (A/C) × 10,000,000	順位	低価格入 札の該当	備 考	
横山・桂・福浜大一特定JV	双葉郡浪江町	100	39.0	139.0	241,000,000	241,000,000	5.7676	1	-	落札者	
入札参加者1者											

※評価値は少数第5位を切り捨て、少数第4位まで表記する。ただし、表記の値では順位が分からない場合は、順位が分かる桁数で表記する。開札時点で有効の入札参加者は全て順位を記載すること。
※契約締結後の公表時には予定価格を記載して公表すること。また、備考欄には、「落札者」「無効(理由も記載すること)」「失格(理由も記載すること)」等を記載すること。
※低価格入札の該当欄には、調査基準価格を下回った入札の場合「低価格入札」、調査基準価格を下回らなかった入札の場合「—」を記載すること。
※本様式における入札参加者とは、技術提案書等を提出した者としてします。

工事執行権者 相双建設事務所長

※技術提案の採否は、採の場合には「○」、否の場合には「×」と表記すること。
※技術提案の採否が否の場合には、「加算点(b)」の欄には／(斜線)を記入すること。
※契約締結後の公表時には予定価格を記入して公表すること。
※「技術者確保能力」と「技能士」、「資格保有年数」と「継続教育」、「災害出動実績」と「災害協定締結」は、重複して加算しないこと。先に記載の項目の得点がない場合、後の項目が評価対象となる。
※選択項目については、一般土木工事又は舗装工事の場合は①～④から2項目、それ以外の工事の場合は①～③から2項目を選択する。
※落札者以外の加算点は、技術提案書の記載内容のみによる評価であり、資料等により確認したものではない。
※無効の場合は、各点数欄を空白とし、加算点合計((a)+(b))欄に「無効」と記載する。
※地域密着型の場合、ボランティア活動及び選択項目については、工事箇所と同一の土木事務所管内の本店及び準本店のみ評価対象。
※本様式における入札参加者は、技術提案書等を提出した者とし、

様式第2号附表(第13条関係)

施工計画の適切性に対する評価結果
(簡易型・標準型)

工事種別 一般土木工事

工事執行権者 相双建設事務所長

工事番号	25-41370-0282	工事名	道路橋りょう整備(再復)工事(改良舗装)		
路線・河川名	広野小高線	工事箇所	双葉郡富岡町大字小良ヶ浜地内	工事概要	改良舗装工L=920.4mW=6.5(10.75)mA=8097.2m ²

入札参加者	施工計画の適切性 配点100点(総合評価方式における加算点配点10点)							総合評価方式における加算点
	様式第9号(その1) 工事の工程表	様式第9号(その2) 各種管理計画、環境配慮、施工上の工夫					合計	
	配点	0						
	項目	1 工程計画	1 工程管理計画	2 品質管理計画及び出来形管理計画	3 安全管理計画	4 環境配慮		
横山・桂・福浜大一特定JV	30	15	15	15	10	0	85	8
—								
—								
—								
—								
—								
—								
—								
—								
—								
—								
—								
—								

※ 施工計画の適切性が不適である場合、不適となった項目の点数欄、合計欄及び総合評価方式における加算点欄に「不適」と記載し、他の項目の点数欄には「*」と記載する。

入 札 公 告

条件付一般競争入札を行うので、地方自治法施行令(昭和22年政令第16号。以下「施行令」という。)第167条の6第1項及び福島県財務規則(昭和39年福島県規則第17号)第246条第1項の規定により公告する。

令和8年1月19日

福島県相双地方振興局長 高橋 和司

1 入札に付する事項

区分	■ 新規	□ 再度公告 □ 改めて公告(設計、条件等の見直しあり) 前回公告
工事番号	25-41370-0282	
工事名	道路橋りょう整備(再復)工事(改良舗装)	
工事箇所	双葉郡富岡町大字小良ヶ浜地内(広野小高線)	
工事概要	改良舗装工 L=920.4m W=6.5(10.75)m A=8097.2m ²	
完成期限	工期327日間	
予定価格	契約締結後に公表する。	
項目	該当の有無	該当する場合の内容説明
起工時期	該当	・該当の場合、令和7年4月1日以降に起工した工事である。 ・該当なしの場合、令和7年3月31日までに起工した工事である。
最低制限価格	該当なし	・施行令第167条の10第2項に基づき最低制限価格を設定する工事。契約締結後に公表する。
総合評価方式	簡易型	・価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式の適用工事である。 ・落札候補者の決定方法及び総合評価の方法については、入札説明書による。 なお、当該入札では評価基準価格を設定する。
低入札価格調査	該当	・施行令第167条の10の2第2項の規定に基づく低入札価格調査制度適用工事。調査基準価格は、契約締結後に公表する。 ・調査基準価格を下回った入札を行った場合は、評価値が最も高い者であっても必ずしも落札者とはならない場合がある。また、低入札価格調査に協力すること。
施工体制事前提出方式	該当なし	・福島県施工体制事前提出方式の適用工事 ・施工体制事前提出方式における失格基準、調査内容及び様式等については、入札説明書による。
電子入札	該当	電子入札に参加するには、下記アドレスより事前登録が必要 電子入札システム(アドレス) http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01115c/nyusatsu-98.html
電子閲覧	該当	電子閲覧システム(アドレス) http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01115c/nyusatsu-96.html
現場代理人の常駐義務の緩和	該当	落札者の申請に基づき発注者が認める場合、先行工事の現場代理人をこの工事の現場代理人とすることができる。この場合、発注者は必要な条件を付すことができる。

専任特例 2 号 の監理技術者 の配置	該当	建設業法第 26 条第 3 項第 2 号の規定の適用を受ける監理技術者(以下、「専任特例 2 号の監理技術者」という。)の配置を行うことができる工事である。専任特例 2 号の監理技術者の配置を行う場合の要件は、入札説明書による。
再資源化等	該当	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(平成 12 年法律第 104 号)に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
混合 入札	復興 J V 以 外	該当なし
	復興 J V	該当
資本関係又は 人的関係	該当	単体企業又は特定建設工事共同企業体での参加を認める混合入札である。 単体企業又は福島県建設工事に係る共同企業体取扱要綱附則第 3 項で規定する別に定めるものについて(平成 23 年 12 月 28 日付け 23 財第 1971 号通知(令和 2 年 1 月 6 日一部改正))における特定建設工事共同企業体での参加を認める混合入札 資本関係又は人的関係にある企業同士が同一入札へ参加することは認めない。

2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

入札に参加する者は、次に掲げる条件及び入札説明書に掲げる条件をすべて満たしている者であること。

(1) 単体企業の場合

発注種別	一般土木工事	開札日が属する年度において有効な福島県工事等請負有資格業者名簿の左の欄に表示した発注種別において、左の欄に表示された格付等級に登録されていること。
格付等級	A	
許可業種	土木工事業	建設業法(昭和 24 年法律第 100 号)の左の欄に表示した業種の許可を受けていること。
地域要件	県内	・県内とは、福島県内に本店を有する者であること。
技術者の工事経験	必要なし	・左の欄に表示した工事経験(配置技術者としての経験)がある監理技術者又は主任技術者を工事現場に専任で配置できる者であること。(ただし、請負金額が 4,500 万円未満(建築一式工事の場合は 9,000 万円未満)になる場合又は建設業法第 26 条第 3 項ただし書きに該当する場合は、専任を要しない。) ・工事経験とは、現在雇用関係にある企業以外での経験も含め、左の欄に表示した期間に元請(JV の場合は、出資割合が 20% 以上の構成員である場合に限る。なお、分担施工方式による場合は、分担した工事が左の欄に表示した工事に該当する場合に限る。また、公共工事に限る(発注種別が建築工事、電気設備工事又は暖冷房衛生設備工事であるときを除く。)。ここでいう公共工事とは、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律(実績当時のもの)で規定される公共工事の発注者、土地開発公社、地方道路公社、地方住宅供給公社、下水道公社、土地区画整理組合、市街地再開発組合、土地改良区、公立大学法人福島県立医科大学又は公立大学法人会津大学が発注する工事をいう。以下同じ。)の配置技術者として携わった経験をいい、この場合配置技術者としての経験とは、建設業法第 26 条第 1 項で規定する主任技術者又は同条第 2 項で規定する監理技術者としての経験をいう。 ・監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

企業の工事实績 必要なし	元請として、左の欄に表示した期間に、左の欄に表示した工事实績があること。
企業の工事規模実績 必要なし	元請として、左の欄に表示した期間に、1件当たりの請負金額が左の欄に表示した金額以上の施工実績(JVの場合は、出資割合に相当する額とする。)があること。 ただし、同一工事について、複数年度にわたって受注した場合は1件とみなす。
JR近接工事 該当なし	該当する場合は、東日本旅客鉄道株式会社の「工事管理者」の資格を有する恒常的な雇用関係にある者を工事現場に配置できること。 なお、「工事管理者」とは、東日本旅客鉄道株式会社が認定する「工事管理者(在来線)資格認定証」を有する者をいう。

(2) 特定建設工事共同企業体の場合

構成員の数	2者又は3者であること。
構成員の組み合わせ	・構成員全員が、構成員共通の資格要件を満たしていること。 ・代表構成員の資格要件を満たす者1者及びその他の構成員の資格要件を満たす者1者又は2者の組み合わせであること。
結成方法	自主結成であること。
各構成員の出資割合	・2者の場合は、各者30%以上であること。 ・3者の場合は、各者20%以上であること。
構成員共通の資格要件	技術者の工事経験 必要なし ・左の欄に表示した工事経験(配置技術者としての経験)がある 監理技術者又は主任技術者を工事現場に専任で配置できること。(ただし、請負金額が4,500万円未満(建築一式工事の場合は9,000万円未満)になる場合又は建設業法第26条第3項ただし書きに該当する場合は、専任を要しない。) ・工事経験とは、現在雇用関係にある企業以外での経験も含め、左の欄に表示した期間に元請(JVの場合は、出資割合が20%以上の構成員である場合に限る。なお、分担施工方式によるときは、分担した工事が左の欄に表示した工事に該当する場合に限る。また、公共工事に限る(発注種別が建築工事、電気設備工事又は暖冷房衛生設備工事であるときを除く。)。ここでいう公共工事とは、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律(実績当時のもの)で規定される公共工事の発注者、土地開発公社、地方道路公社、地方住宅供給公社、下水道公社、土地区画整理組合、市街地再開発組合、土地改良区、公立大学法人福島県立医科大学又は公立大学法人会津大学が発注する工事をいう。以下同じ。)の配置技術者として携わった経験をいい、この場合配置技術者としての経験とは、建設業法第26条第1項で規定する主任技術者又は同条第2項で規定する監理技術者としての経験をいう。 ・監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。
代表構成員の資	発注種別 一般土木工事 格付等級 A 許可業種 土木工事業 地域要件 県内 開札日が属する年度において有効な福島県工事等請負有資格業者名簿の左の欄に表示した発注種別において、左の欄に表示された格付等級に登録されていること。 建設業法(昭和24年法律第100号)の左の欄に表示した業種の許可を受けていること。 県内とは、福島県内に本店を有する者であること。

(別記 2)

総合評価点評価基準(簡易型)

簡易型の評価に関する評価項目及び基準は以下のとおりとし、簡易型における加算点の最高点は49.25点とする。

なお、評価基準における基準日は開札日を基本とするが、年度の実績で評価する項目もあるため、技術提案書の作成にあたっては、「総合評価方式様式関係記載留意事項」で各評価項目の評価基準を確認すること。

●特記事項

- 1 工事番号 25-41370-0282
- 2 工事名 道路橋りょう整備(再復)工事(改良舗装)
- 3 工事箇所 双葉郡富岡町大字小良ヶ浜地内(広野小高線)

以下の番号(※○)の具体的な内容は、共通事項の番号(※○)に対応している。

番号	評価基準	左記の具体的な内容	
※1	同種・類似工事	道路改良工事(2車線以上の道路に限る) 施工数量 L=300m以上	
※2	施工実績指定金額	1億円	
※3	優良工事表彰部門	農道、林道部門(農林水産部(舗装工を除く))又は 道路部門(土木部)	
※4	技能士資格	該当なし	
※5	技術者保有資格	1級土木施工管理技士	
※6	同一市町村内工事实績の対象 となる市町村	富岡町	
※7		地域要件	県内
※8	入札参加者の所在地等の評価対象		
	入札参加者の所在地	上位点	※6の市町村
		中位点	富岡土木事務所管内
		下位点	相双建設事務所管内 (富岡土木事務所管内を除く)
	消防団への継続加入状況 (加入消防団の所在地)	上位点	富岡土木事務所管内
		下位点	相双建設事務所管内 (富岡土木事務所管内を除く)
	ボランティア活動への取 組み、※10～※13	相双建設事務所管内	
※9	指定枚数等	様式9号はその1、その2で各1枚(A4判片 面)以内(資料添付不可)	
※10	災害時の出動実績 又は 災害時の応援協定締結 若しくは 防疫対策業務実績 又は 防疫対策協定締結	《一般土木工事、舗装工事》 ※10～※13から2項目まで選択可能。 《建築工事、電気設備工事、暖冷房衛生設備工事》 ※10～※13から2項目まで選択可能。 ※13は維持補修業務のみ評価対象。	
※11	新卒・離職者の雇用実績	《上記以外の工事》	
※12	雇用の維持・確保	※10～※12から2項目まで選択可能。	
※13	除雪、維持補修業務の履行実績	注) 選択した2項目のみ記載すること。	

※14	橋梁、ポンプ等の工場製作を含む工事の評価対象技術者	—
※15	ふくしまME資格保有（上位コースの設定）	防災コース
※16	施工計画適切性の評価項目	※下記参照

※16 施工計画適切性の評価項目

当該入札案件における施工計画適切性の評価項目は、下記のとおり。

大項目	中項目
様式第9号（その1）	
1 工程計画	(1) 主要工種
	(2) 工程順序
	(3) 全体日数とその根拠
様式第9号（その2）	
1 工程管理計画	(1) 工程管理手法
	(2) 工程遅延の防止及び対応策
	(3) 関連工事との工程管理計画
2 品質管理計画及び出来形管理計画	(4) 地盤改良工の品質管理
	(5) 不可視部分の出来形管理
	(6) 社内検査
3 安全管理計画	(7) 工事の施工に係る安全管理体制
	(8) 第三者に対する安全管理
	(9) 異常気象時の安全管理
	(10) 現場作業時の安全管理
	(11) 関連工事との安全計画
4 環境配慮	(12) 周辺住環境への対策
	(13) 周辺自然環境への配慮
5 施工上の工夫（環境配慮を除く）	(14) 土工の施工期間短縮に関する工夫

●様式第9号の記載留意事項

様式第9号については、入札参加者の技術力を評価する様式です。

なお、作成にあたり、第三者（入札参加者以外のコンサル・専門業者等）からの助言を受けること自体は原則に反しないとしませんが、技術提案書が他の入札参加者と酷似している等、入札参加者自らが作成していない可能性があるとして発注者が判断した場合、ヒアリングを実施しますので留意願います。